

2023年度

マルセン No.20

公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団 広報誌



公益財団法人

SPORTS&CULTURE
MARUSEN マルセンスポーツ・文化振興財団

CONTENTS

ごあいさつ	2
財団法人の概要	3
役員・評議員名簿	6
令和5年度事業報告	7

I 公益事業

第1章 助成事業関係

1 スポーツ活動に対する助成	7
2 文化活動に対する助成	8

第2章 表彰事業関係

1 マルセン栄誉大賞	10
2 マルセン大賞	10
3 マルセン特別賞	10
4 マルセン賞	10

贈呈式	12
-----	----

受賞者からのひとこと

1 マルセンスポーツ特別賞	岡山学芸館高等学校男子サッカー部	13
	倉敷高等学校陸上部	14
2 マルセンスポーツ賞	奥山 琴未	15
	塩田 理史	16
	土井 陵輔	17
	菱川 一心	18
	吉川 天乃	19
3 マルセン文化賞	伊勢崎 晃一郎	20
	倉敷少年少女合唱団	21
	中桐 望	22
	バンバ踊り保存会	23

ホットコーナー	野球イヤー、岡山県球界も活気	24
	岡山は何のまち?	26

第3章 イベントの開催

1 スポーツ	28
2 文 化	28

第4章 広報啓発育成事業

1 啓発育成事業	29
2 協賛・後援事業	31

II 財団の活動

法人管理

1 会議等	32
-------	----

お知らせ

マルセンスポーツ・文化活動助成事業について	34
助成事業申請書（記載例）	35

資 料

事業の記録	助成	表彰	イベント・後援等	36
令和4年度収支計算書（損益計算ベース）				51
同	貸借対照表			52



ごあいさつ

当財団は、岡山県のスポーツ及び文化の振興発展と県民の皆さまが健康で豊かな心をもって生活できる環境・社会の実現を願い平成16年2月に財団法人を設立いたしました。その後、公益法人制度改革三法施行に伴い平成25年4月公益財団法人へ移行し、岡山県を元気にとの願いから活動을続け20年目を迎えることができました。これも運営にあたりご協力をいただきました皆さま方のおかげと厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が令和5年5月に5類感染症に移行されましたが、いまだ感染症の終息が見通せず全県を対象とする主催事業の実施を見送ることとしたが、財団の公共的役割から可能な限り活動団体に対する広報啓発活動等の充実を図ってまいりました。

助成関係では22団体の方々にスポーツ・文化活動助成金を贈呈いたしました。表彰関係では第101回全国高校サッカー選手権大会において岡山県勢初の頂点に立ったスポーツ特別賞の岡山学芸館高等学校サッカー部、また第73回全国高等学校駅伝競走大会で全国制覇を果たした倉敷高等学校陸上競技部をはじめ、スポーツ賞では砲丸投げの奥山琴未様、車椅子バスケットボールの塩田理史様、体操競技の土井陵輔様、ブレイクダンスの菱川一心様、バドミントンの吉川天乃様、また文化賞では備前焼の伊勢崎晃一様、合唱の倉敷少年少女合唱団様、ピアノの中桐望様、地踊りのバンパ踊り保存会様のあわせて7名4団体の皆様の功績を称えました。

一方、イベント関係ではスポーツ・文化活動に協賛事業やチケットプレゼントを実施してまいりました。

お力添えをいただきました皆さまに感謝いたしますとともに、今後も県民の皆さまのお役にたてますよう活動してまいりたいと考えております。

今年度の活動記録といたしまして、「マルセン」第20号発刊の運びとなりました。どうぞご高覧いただければ幸いに存じます。発刊にあたりご協力を賜りました関係各位の皆様に心より感謝申し上げます。

なお、本年8月には20周年記念コンサートを開催すべく準備を進めております。

今後とも地域の皆様のスポーツ・文化活動に貢献できますよう、引き続きご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年3月

公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団
理事長

千原 多美子

財団法人の概要

I 概 要

マルセンスポーツ・文化振興財団は、平成16年2月20日付けで岡山県教育委員会の許可を得て財団法人として設立されました。その後、国における公益法人制度の抜本改革として制定された公益法人制度改革に係る3法が平成18年6月2日に公布。平成20年12月1日施行。平成25年4月1日、公益財団法人として新たに歩み始めました。

当財団は、定款第3条に「岡山県のスポーツ・文化の振興発展を支援するとともに県民が健康で豊かな心を持って生活できる環境・社会の実現に寄与することを目的とする。」と規定し、その目的達成のため、次の5項目

- 1 スポーツ・文化活動に対する助成
- 2 スポーツ・文化活動に対する表彰
- 3 スポーツ・文化に関するイベントの開催
- 4 スポーツ・文化に関する広報啓発育成事業
- 5 その他目的を達成するために必要な事業 を定め活動しております。

II 沿 革 (概要)

平成 16 年 2 月 20 日	財団設立
平成 16 年 2 月 27 日	事務所を岡山市富町二丁目 4 番 4 号に設置
平成 16 年 3 月 26 日	初代理事長に千原多美子就任
平成 16 年 12 月 14 日	第 1 回マルセンスポーツ・文化賞表彰式及びスポーツ・文化活動助成金交付式の開催
平成 16 年 12 月 23 日	第 1 回スポーツイベント協賛（第 23 回山陽女子ロードレース大会）
平成 17 年 2 月 28 日	晴れの国おかやま国体へ助成
平成 17 年 3 月 10 日	広報誌「マルセン創刊号」発刊（表紙 高橋秀氏「InAria『宙』」）
平成 17 年 3 月 11 日	第 1 回広報啓発育成事業（チケットプレゼント）実施 （岡山フィルハーモニック管弦楽団第 26 回定期演奏会）
～ 以下 抜粋 ～	
平成 18 年 1 月 13 日	財団のロゴマークの選考・決定
平成 18 年 4 月 1 日	公益法人指導監督担当課の変更により岡山県教育委員会から岡山県知事所管となる
平成 18 年 8 月 4 日	コミュニティライブラリーの設置（岡山市駅前・岡山会館 1 階） 「晴れの国おかやま国体写真展 あ感動をもう一度！」 表彰者紹介コーナー・映像コーナーの設置
平成 18 年 11 月 3 日	第 1 回文化イベント開催（川島 基ピアノリサイタル）
平成 19 年 11 月 2 日	第 19 回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア 2007 岡山」 「生涯学習見本市」に出展
平成 20 年 3 月 8 日	第 1 回スポーツイベント開催（少年サッカー教室（岡山湯郷ベル））
平成 20 年 12 月 1 日	新公益法人制度施行により「特例民法法人」となる
平成 21 年 7 月 17 日	事務所を岡山市北区駅前町一丁目 2 番 4 号へ移転
平成 22 年 8 月 12 日	新田佳浩氏（スポーツ大賞）表敬訪問
平成 23 年 7 月 8 日	新公益法人制度移行に伴う「最初の評議員の選任方法」の認可
平成 23 年 7 月 26 日	RSK ラジオ「おかやま元気応援団」放送開始（活動助成団体による活動状況）

平成 30 年 10 月 24 日	財団創立 15 周年新田佳浩氏・あさのあつこ氏記念講演会実施（さん太ホール）
令和 2 年 10 月 15 日	第 17 回マルセンスポーツ・文化賞表彰式挙行
令和 4 年 1 月 11 日	第 18 回マルセンスポーツ・文化賞表彰式挙行（規模縮小実施）
令和 4 年 2 月 7 日	臨時第 1 回評議員会（里見俊樹評議員選任の件）
令和 4 年 4 月 11 日	藤田土義評議員一身上の都合により退任
令和 4 年 4 月 25 日	臨時第 1 回理事会（中村忠彦選考委員選任）
令和 4 年 8 月 25 日	臨時第 2 回評議員会（佐藤兼郎理事選任の件）
令和 4 年 9 月 8 日	佐藤兼郎氏（岡山県企業と大学との共同研究センター長）理事就任
令和 4 年 12 月 14 日	第 19 回マルセンスポーツ・文化賞表彰式 スポーツ・文化活動助成金贈呈式挙行 ホテルグランヴィア岡山 4F フェニックス
～ 令和 5 年度 ～	
令和 5 年 4 月 20 日	臨時第 1 回理事会（書面）（選考委員選任の件）
令和 5 年 5 月 8 日	新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に移行された
令和 5 年 5 月 10 日	チケットプレゼント（女子サッカー観戦 岡山湯郷 Bell VS ヴィアティン三重レディース）1 名 シティライトスタジアム
令和 5 年 5 月 10 日	定時第 1 回選考委員会開催（マルセン賞表彰関係）
令和 5 年 5 月 23 日	令和 4 年度監査実施
令和 5 年 6 月 1 日	定時第 1 回理事会（事業報告及び収支決算承認、定時評議員会を開催する件） 臨時第 1 回評議員会開催（事業報告及び収支決算説明）
令和 5 年 6 月 16 日	チケットプレゼント（第 78 回春の院展倉敷展）50 枚 倉敷市立美術館
令和 5 年 6 月 20 日	定時評議員会（書面）（事業報告及び収支決算承認、役員（理事）候補者選任の件）
令和 5 年 6 月 28 日	臨時第 2 回理事会（書面）代表理事選定、協賛事業決定の提案
令和 5 年 6 月 29 日	チケットプレゼント（美をたどる皇室と岡山～三の丸尚蔵館収蔵品より）30 枚 岡山県立美術館
令和 5 年 7 月 7 日	チケットプレゼント（特別展「ティラノサウルス展～T.rex 驚異の肉食恐竜～」）30 名 岡山シティミュージアム
令和 5 年 7 月 14 日	チケットプレゼント（木村善明バスバリトンリサイタル）30 名 ルネスホール
令和 5 年 7 月 21 日	チケットプレゼント（大原美術館入館券）100 組（200 名） 大原美術館他
令和 5 年 8 月 4 日	チケットプレゼント（ライオン・ガンダー展）50 組（100 名） 福岡醤油ギャラリー
令和 5 年 8 月 25 日	チケットプレゼント（第 74 回岡山県美術展覧会入場券）50 枚 岡山県立美術館他
令和 5 年 9 月 8 日	チケットプレゼント（2023JLPGA ステップ・アップ・ツアー山陽新聞レディースカップゴルフ入場券）200 名 東児が丘マリンヒルズゴルフクラブ
令和 5 年 9 月 8 日	チケットプレゼント（ミュージカル慈愛と恵み石井十次物語）20 名 岡山芸術創造劇場ハレノワ
令和 5 年 10 月 5 日	臨時第 3 回理事会（書面）（主たる事務所の移転に関する件、臨時第 2 回評議員会 開催の件、事務局長の退任に伴う後任事務局長選任の件）
令和 5 年 10 月 12 日	事務所を岡山市北区駅前町一丁目 1 番 1 号へ移転
令和 5 年 10 月 17 日	石井正人評議員一身上の都合により退任
令和 5 年 10 月 17 日	臨時第 2 回評議員会（書面）（評議員の辞任に伴う補欠候補選任の件）
令和 5 年 10 月 20 日	第 20 回マルセンスポーツ・文化賞表彰式 スポーツ・文化活動助成金贈呈式挙行 ホテルグランヴィア岡山 4F フェニックス
令和 5 年 10 月 30 日	チケットプレゼント（川島基ピアノリサイタル ショパン＆ラフマニノフ生誕 150 年を記念して）50 名 ルネスホール
令和 5 年 11 月 2 日	チケットプレゼント（4 台ピアノと 8 人のピアニストによる響演 ～ラフマニノフ生誕 150 年～）30 名 岡山シンフォニーホール

令和 5 年 11 月 15 日	令和 6 年度活動助成金応募受付開始（令和 6 年 1 月 22 日まで）
令和 5 年 11 月 22 日	チケットプレゼント（マリア・モリシェフスカ ピアノリ・サイタル）50 名 岡山芸術創造劇場ハレノワ
令和 5 年 12 月 14 日	チケットプレゼント（再興第 108 回日本美術院展覧会院展）150 名 岡山天満屋葦川会館
令和 5 年 12 月 21 日	チケットプレゼント（Kurashiki Players I 稲垣拓己 & 青山暖コンサート）10 名 倉敷芸文館
令和 5 年 12 月 21 日	チケットプレゼント（ウクライナ国立バレエ 「ドン・キホーテ」）15 名 岡山シンフォニーホール
令和 6 年 1 月 16 日	チケットプレゼント（V リーグ観戦チケット「岡山シーガルズホーム戦」）50 名 1/27 vs トヨタ車体クインシーズ 1/28 vs 東レアローズ 2/10 vs KUROBE アクアフェアリーズ 2/11 vs T マーヴェラス ジップアリーナ岡山
令和 6 年 2 月 19 日	臨時第 3 回理事会（書面）（臨時第 3 回評議員会開催の件）
令和 6 年 2 月 20 日	定時第 2 回選考委員会開催（令和 6 年度活動助成事業選考等）
令和 6 年 3 月 25 日	定時第 2 回理事会・臨時第 3 回評議員会（次年度事業計画及び予算承認）（平松掟 評議員辞任の件）
令和 6 年 3 月 31 日	平松掟評議員・吉岡洋介理事 一身上の都合により退任
令和 6 年 3 月吉日	広報誌「マルセン」20 号発刊

役員・評議員名簿

令和6年3月31日現在

理 事

定数7名

役 職 名	氏 名	所属・役職名
理 事 長	千 原 多美子	(株)成通 取締役
常務理事	千 原 秀 則	(株)センインターナショナル 代表取締役社長
理 事	加 計 孝太郎	(学)加計学園 理事長
〃	川 崎 誠 治	(学)川崎学園 理事長
〃	越 宗 孝 昌	(株)山陽新聞社 相談役
〃	佐 藤 兼 郎	岡山県企業と大学との共同研究センター長
〃	吉 岡 洋 介	(公財)ワコーススポーツ・文化振興財団 理事長(3/31退任)

役職別 五十音順 敬称略

監 事

定数2名

役 職 名	氏 名	所属・役職名
監 事	衣 笠 和 孜	岡山療護センター センター長
〃	小 林 彬 二	元岡山県美作県民局長(現岡山放送特別参与)

五十音順 敬称略

評議員

定数8名

役 職 名	氏 名	所属・役職名
評 議 員	石 井 正 人	岡山ネットワーク(株) 代表取締役社長(10/17退任)
〃	河 原 聡	岡山ネットワーク(株) 代表取締役社長(10/17就任)
〃	里 見 俊 樹	RSK山陽放送(株) 代表取締役社長
〃	塩 飽 哲 文	岡山エフエム放送(株) 代表取締役社長
〃	千 原 行 喜	成通グループ 代表
〃	土 井 雅 人	テレビせとうち(株) 代表取締役社長
〃	中 川 弘 之	西日本放送(株) 岡山本社中国総支社 支社長(3/31退任)
〃	中 静 敬一郎	岡山放送(株) 代表取締役社長
〃	平 松 掟	平松掟法律事務所(元日本弁護士連合会副会長)(3/31退任)
〃	三 木 栄	(株)瀬戸内海放送 取締役執行役員岡山本社代表

五十音順 敬称略

顧 問

現員3名

役 職 名	氏 名	所属・役職名
顧 問	伊 東 香 織	倉敷市長
〃	大 森 雅 夫	岡山市長
〃	田 中 建 治	前財団事務局長(3/31任期満了)

五十音順 敬称略

令和5年度 事業報告

(I)公益事業

第1章 助成事業関係

岡山県内において、スポーツ・文化の振興及び発展に寄与するため下記の諸事業に助成を行いました。

1 スポーツ活動に対する助成 (応募数／19件 採用件数／8件)

番号	団体名	活動名	活動目的(内容)
1	Aranami Ballers (アラナミ ボールーズ)	フリースタイル フットボールの全国大会 SSB2023の開催	岡山県内でのフリースタイルフットボール文化の普及・発展促進
2	特定非営利活動法人 岡山県自閉症児を育てる会	令和5年度自閉症児の ためのスポーツクラブ (サッカー&ドッジボール)	自閉症の障がいをお持ちの方(子どもから青年まで)のスポーツの場 (環境)作り
3	岡山商科大学附属高等学校 陸上競技部	陸上競技大会で使用、練 習で使用	部訓「一心不乱 夢を追いかけて」をかかげ、陸上競技力向上に取り組む。
4	岡山中央スポーツ少年団 ソフトボール部	令和5年度岡山中央 スポーツ少年団ソフト ボール交歓大会	日本スポーツ少年団の目的に従いソフトボールを通じて青少年の心身の 健全な育成に資することを目的とする。
5	岡山東リトルシニア野球協会	専用練習場整備事業	硬式野球専用のグラウンドにおいて選手たちが安全にのびのびとプ レーできる環境を整備することを目的とする。
6	ジュニアベースボール英田	野球を中心とした運動と 交流会	美作市立英田小学校を活動拠点とし、野球を通じた地域の子どもたち の運動の場と交流の場の提供。
7	地域活動支援センター こころの里	地域活動支援センター こころの里 スポーツ行事(卓球・ソフ トバレー)	スポーツを通じて精神障害者の方の心と体が元気になるよう支援する。
8	津山アイスホッケークラブ	アイスホッケー教室	冬季における津山圏域住民の健康増進と生涯スポーツとして老若男女 がアイスホッケーを楽しめる場を提供する。今年度も岡山県アイスホッ ケー連盟と連携し初心者アイスホッケー教室を開催した。また、新規入 会者獲得に向けてアイスホッケー教室を引き続き行くとともにアイス ホッケーを通じて健康増進を図る。

(各団体活動報告から)

2 文化活動に対する助成 (応募数／44件 採用件数／14件)

番号	団体名	活動名	活動目的(内容)
1	岡山県独立書人団	第50回記念岡山県独立書展	手島右卿の提唱した「東洋独特の伝統をふまえ、世界に通じる新しい書を創造する」という理念を広く世間に伝えるとともに、全国的に書道人口が減少・高齢化する中、手島右卿の理念を受け継いだ岡山県の書家たちが日々研鑽を積み、感動的・情熱的な作品を制作していることを発表する。
2	岡山バッハカンタータ協会	岡山芸術創造劇場 開館記念演奏会「歓喜の歌声で迎えるハレノワ」	J.S.Bachを中心とするバロックの管弦楽を伴う合唱音楽を研究し、その紹介・普及に寄与するとともに、地域文化の発展向上と地域福祉に貢献することを目的とする。
3	鴨方町文化協会俳句部「遙照」	俳誌「遙照」400号記念誌発刊	俳句を通じて句心の養成と会員相互の親睦を図ること。
4	源平藤戸合戦保存振興会劇団「絆」	10周年記念公演	平安時代末期に地元藤戸の浦で繰り広げられた源平合戦と当時生じた悲話を劇団「絆」が演じ、現在後世に伝承するとともに、地域や家族がきずなで繋がることの大切さを教えることを目的とし、創意工夫を行い郷土芸能として取り組んでいる。
5	特定非営利活動法人こもれびの里	平成30年西日本豪雨災害復興イベント第5回がんばろう!真備KIZUNAフェスタ	平成30年西日本豪雨災害復興イベントで、被災者がこのイベントで再び真備町に戻って来られるイベントにする。
6	篠向山を愛し城址を大切にす会	真庭市篠向山(城址)の案内板設置事業	美作を代表する山城がある篠向山の眺望を良くし、多くの人が山を楽しみ、城址を大切に後世に伝える。
7	中国二期会	中国二期会創立50周年記念オペラ モーツァルト作曲 歌劇「フィガロの結婚」全4幕(イタリア語上演)	本会は今年創立50周年を迎え、記念公演としてオペラ「フィガロの結婚」を上演する。
8	天神幕劇	天神幕劇プロデュース劇団はだざわり天王山公演	地域における文化芸術活動の進歩・発展のため、学生や社会人の持続可能な文化活動の継続を支援すること。また、新規に「舞台表現に携わりたい」方への機会創出を行うこと。加えて、演劇・ダンス等の舞台表現活動の参加機会創出および、地域発の質の高い舞台作品の創作を目指した公演・プロジェクト等の企画・プロデュースを実施する。
9	奈良佐保短期大学附属倉敷幼稚園 PTA コーラス部さほ×さほ Smile	奈良佐保短期大学附属倉敷幼稚園PTAコーラス部さほ×さほSmile20周年記念コンサート	団体発足20周年を記念し、コンサートを開催。お世話になった地域の方々や、活動を支え続けてくれた家族や友人へ、感謝の気持ちを込めて、明るい未来を願い、歌と音楽で笑顔を届けたい。

番号	団体名	活動名	活動目的(内容)
10	新見児童合唱団	新見児童合唱団35周年 記念コンサート	5年に一度、本格的な単独公演を開催することにより、子供たちに貴重な体験を提供する。合唱団の活動を広く知ってもらうことで今後の団員確保や活動の場の充実の契機とする。練習の成果を発表し、多くの観客に文化的で楽しい時間を過ごしていただく。
11	能楽堂ホール tenjin9	RSK秋のtenjinふれあい まつり2023	日本古来の伝統文化を今に伝え残してきた能舞台。その能舞台を身近に感じ地域の人々が交流できる場となること、また文化の「域」をこえ様々な新しい文化の創造を生み出す場となることを目指した。
12	北房陶芸教室	自分だけの器を作ろう ・陶芸体験教室・	幅広い年齢層の陶芸体験学習者を積極的に受け入れ、陶芸に関心を持ってもらうことにより、自分で作陶した作品に達成感と初心者でも楽しくできる喜びを与える。
13	夢の降る街実行委員会	ミュージカル「星の王子さま」	地方都市岡山に舞台芸術を浸透させる、役者・芸能者の育成、全国・世界へ良質な舞台作品の発信。
14	和文化園遊会実行委員会	第10回岡山後楽園和文化 フェスティバル園遊会	岡山に伝承される伝統文化を外国人、観光客と共に楽しみ次世代にリレーする。外国人留学生や次世代を担う子供たちに広く広報し、第10回記念となる園遊会を開催する。

(各団体活動報告から)

第2章 表彰事業関係

① マルセン栄誉大賞

令和4年度スポーツ・文化活動において、大賞受賞者が特に優秀な成績・業績を収め、更なる功績をあげた者。

【マルセン栄誉大賞】

該当なし

② マルセン大賞

令和4年度における国際大会・全国大会等において、著しく活躍された個人・団体又はスポーツの振興に多大な功績のあった者。文化の振興に著しく貢献した個人又は団体。

【マルセンスポーツ大賞】

該当なし

【マルセン文化大賞】

該当なし

③ マルセン特別賞

令和4年度における国際大会・全国大会等において特に優秀な成績を収めた個人、団体又はスポーツの振興に相当な功績があった者。文化の振興に特に貢献した個人又は団体。

【マルセンスポーツ特別賞】

● 岡山学芸館高等学校男子サッカー部 【球技(サッカー)】

- 学芸館高校サッカー部は、令和4年12月から令和5年1月に東京都で開催された令和4年度第101回全国高等学校サッカー選手権大会において、岡山県勢初の優勝を飾った。同大会は高校野球における夏の甲子園大会にも匹敵する大会であり、部活動を通じて教育・地域振興の貢献は大であり、同校サッカー部の活躍は県民・地域住民に感動を与えた。

● 倉敷高等学校陸上部 【陸上競技(競走 駅伝)】

- 倉敷高校陸上部は、全国高等学校駅伝競走大会に全国最多の45年連続出場し、節目となった今回2時間1分10秒の大会新記録で4年ぶり3度目の優勝を成し遂げた。岡山県勢の全国制覇は女子を含め5度目でありその活躍は、県民に感動と将来への希望を与えた。

【マルセン文化特別賞】

該当なし

④ マルセン賞

令和4年度における国際大会・全国大会等において優秀な成績を収めた個人、団体又はスポーツの振興に功績のあった者。文化活動において、文化の振興に貢献した個人又は団体。

【マルセンスポーツ賞】

● 奥山 琴未 【陸上競技(投てき 砲丸)】

- 岡山市立上道中学校陸上部在学中に中学女子日本記録を樹立し、その逸材は高校生時代にも着実に成長し、令和3年度、令和4年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)を連覇し、第77回国民体育大会陸上競技女子少年Aにおいても初優勝を成し遂げ、県民に感動を与えた。

● 塩田 理史 【球技(車椅子バスケットボール)】

- 令和4年9月タイで開催された車いすバスケットボールU-23世界選手権に日本代表として出場し、優勝に貢献した。日本の車いすバスケットボール界では、このような優勝は史上初であり、県民に感動を与えた。また、現在は、来年パリで開催されるパラリンピックの日本代表を目指して日々努力しており、将来への期待が望める。

● 土井 陵輔 【体操(体操競技)】

- 高校時代には、世界ジュニア体操選手権大会で団体優勝、個人総合2位の成果を上げ、昨年秋にイギリスで開催された世界体操競技選手権大会では団体銀メダル獲得に貢献し、個人では銅メダルを獲得するなど、県民に感動を与えた。また、来年開催されるパリオリンピックに向け、日々努力を重ねており、将来への期待が望める。

● 菱川 一心 【ダンス(ブレイキン)】

- 8歳の時から競技に打ち込み小学6年時Battle Of The YearU-15で優勝、'18から京都のダンススクールに加入し、毎週末練習のために京都に通いながら競技者としての生活と学校生活を両立させている。来年パリで開催されるオリンピックに新たに採用される種目・ブレイキンにおいて、国内外の大会で優勝するなど、優秀な成績を挙げ県民に感動を与えた。また、パリオリンピック出場への期待が望まれる。

● 吉川 天乃 【球技(バドミントン)】

- 令和3年度開催の全国高校選抜バドミントン選手権大会準優勝に引き続き、令和4年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技大会女子シングルスにおいて、全試合全て2-0のストレートで下し、圧倒的な強さを発揮し優勝した。高校総体シングルス優勝は岡山勢として1966年以来56年ぶりの快挙であり、県民に感動を与えた。また、'28開催予定のロサンゼルスオリンピックに向けた日本バドミントン協会の強化選手にも選ばれ、将来への期待も有望視されている。

【マルセン文化賞】

● 伊勢崎 晃一郎 【美術(陶芸 備前焼)】

- 日本陶磁協会賞は、全国の美術ジャーナリスト、ギャラリスト、研究者、陶芸家らで構成された推薦委員が候補者を挙げ選出される陶芸界を代表する賞である。岡山県においては、金重友邦氏以来20年ぶりの受賞であり、伝統的な技法の中で斬新な造形に挑戦し続ける姿勢と、表現の広がりや完成度が評価され受賞となり、県民に感動を与えた。

● 倉敷少年少女合唱団 【音楽(合唱)】

- 結成以来数多くの賞を受賞しており、岡山県を代表する合唱団として活動し、今後のさらなる飛躍と県の文化向上に貢献することが期待されている中、令和4年度には第75回全日本合唱コンクール大学職場一般部門室内合唱の部、第16回声楽アンサンブルコンテスト全国大会一般部門で金賞を受賞し、県民に感動を与えた。

● 中桐 望 【音楽(鍵盤楽器 ピアノ)】

- 岡山県を代表する女性ピアニストとして活躍中であり、過去にも多くの賞を受賞している。コロナ禍の3年間、真摯に音と向き合い演奏を通じて聴く人々の心を動かし心のケアまで及ぶ活動をされ、ソロ演奏に拘らず、アンサンブルにも力を注ぎ、4台のピアノ演奏会、野外コンサート等を通じて音楽の素晴らしさを広め、岡山の音楽文化の発展に寄与している。

● バンバ踊り保存会 【伝統芸能(地踊り)】

- バンバ踊りは、雨乞い祈願をし、慈雨をいただいた年の八朔(旧暦8月1日)に感謝を込めて踊りを奉納する踊りで、昭和31年4月岡山県指定重要無形民俗文化財に指定されている。近年は、コロナ禍や干ばつが少なかったことから披露する機会は少なかったが、「中国・四国ブロック民俗芸能大会」や「おかやま民俗芸能フェスティバル2022」に出演し、民俗芸能の保存・継承に大きく貢献している。





贈 呈 式

と き: 令和5年10月20日(金) 11時00分

と ころ: ホテルグランヴィア岡山「フェニックス」

式次第:

1 開 式	5 受賞者代表あいさつ
2 あいさつ	6 活動助成金贈呈
3 来賓祝辞	7 活動助成団体代表あいさつ
4 表彰盾及び副賞贈呈	8 閉 式



受賞者からのひとこと

マルセンススポーツ特別賞

球技(サッカー)・岡山学芸館高等学校男子サッカー部



雑草軍団の奇跡の軌跡

このたびは、マルセンススポーツ賞に選出していただきありがとうございます。
大変名誉ある賞を頂戴し、ご尽力いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。

第101回全国高校サッカー選手権大会において、3883校の頂点に立つことができました。next100を合言葉に開催された記念すべき、第101回大会で岡山県勢初の日本一になったことに喜びを感じるとともに多くの皆様に感謝致します。

振り返れば赴任して20年、耐えて、耐えての連続だったように思います。

赴任した当初は、十数名の部員から始まったサッカー部でした。グラウンドもなく、近くの空き地が練習場、もちろん部室、ナイター設備等もなく着替えは木陰、夜は車のライトを照らし練習するなど、自分が育った高校時代とはかけ離れた環境でした。紅白戦もできない人数だったため、毎日のように部員に混ざって練習し、汗を流していたことが良い思い出となっています。

赴任から5年目でコーチという立場から、監督になりその当時掲げたチームの理想像は周りの人達から愛される(応援される)チームを目指そうでした。

とにかく、サッカー以前に礼節をしっかり身につけさせ、学校生活を徹底的に変えていきました。すべての始まりは挨拶から、立ち止まって心のこもった挨拶を徹底的に指導しました。二宮尊徳の言葉ですが「積小為大」小を積み上げれば、やがて大となる。本校、理事長が大切にしている言葉です。小さなことから、少しずつ積み上げれば、やがて大きな成果となる。ピッチ外での立ち振る舞いがピッチ内の力に変わることを実感してくれたように思います。

今大会、メンバー 135名がそれぞれの立場で、夢に向かってチャレンジしてくれました。

ピッチに立ち仲間の分まで戦ったメンバー、ピッチに立つことができず悔しい思いをしたリザーブのメンバー、最後まで声をからし、太鼓を叩きピッチに声援を送り続けた応援メンバー、誰一人として、チームの勝利のために手を抜いた選手はいませんでした。「和を持って個を制す」一人ひとりが自分の役割を全うし、チーム全員で勝ち取った素晴らしい日本一だったと思います。

5万800人の大観衆の中、素晴らしい舞台上で生徒たちが躍動する姿、全力で立ち向かっていく姿勢、最後まで諦めないプレーに共感するとともに、無我夢中で取り組んできたことが少し実ったのかもしれないと強く思えた瞬間でした。

新型コロナウイルスの感染拡大により、思うように活動ができない中、高校サッカーの聖地である「国立競技場」で試合ができたのも、皆様方のご支援やご声援のおかげだと感じています。チームを代表しまして、心より感謝申し上げます。

監督 高原良明



マルセンススポーツ特別賞

陸上競技(競走 駅伝)・倉敷高等学校陸上部



継続は力なり

このたびは、マルセンススポーツ賞にご選出していただき誠にありがとうございます。

本校陸上競技部は、毎年12月に開催されております全国高校駅伝競走大会に初出場から45年連続で出場させていただくことができました。その中で、近年では2016年、2019年、2022年大会において優勝し全国制覇を3度、そして8年連続で入賞をすることができました。これも日頃より、たくさんの方々に応援していただいていますお陰があつての結果だと感じておりますこと心から感謝申し上げます。

選手たちには日頃から、陸上競技を通じて人として成長してもらう指導方針の中で、特に「継続することの大切さ」を学んで毎日の生活を送ってもらっております。例えば、練習の質を腹八分にしていることで、心や身体に余裕ができ、自主練習や競技以外の学習時間の使い方などに反映されております。このためケガが少なくなる効果が見えることで競技面での向上は明確になったと思っております。そして競技面での結果として駅伝だけではなく、インターハイや国民体育大会などのトラック競技といった様々な種目でも活躍することができております。

華やかな成績を修めた選手、競技力を研鑽し続けた選手もいつかは競技人生を終える時が来ます。競技を終えてから、人としてどのように社会の中で生きていくのかがとても重要になります。本校陸上競技部では、競技面に加え重要視していることが人としてどのような大人を目標に

成長するのかといった指導を行っております。社会人として、コツコツと継続して頑張ることのできる人材育成を目指し、それぞれの分野で活躍してもらえたら何よりも充実した人生がおくれることと思ひ将来を見据えた指導で成長を願っております。

最後になりましたが、平素より応援していただいている皆さまへの感謝の気持ちを持ちながら、日々継続した練習に取り組んでまいりたいと思っております。引き続き応援をよろしくお願い申し上げます。

倉敷高等学校陸上競技部
監督 中元健二



マルセンススポーツ賞

陸上競技(投てき 砲丸)・奥山 琴未

マルセンススポーツ賞
受賞にあたって

このたびは、マルセンススポーツ賞という荣誉ある賞に選出していただき、誠にありがとうございます。受賞にあたってご尽力いただきました皆様に、心よりお礼申し上げます。私にとってこの賞は、関わる全ての方々からの応援やサポートあつてのものであると考えています。

私は中学生の頃から砲丸投げを始め、7年近くにわたって全国優勝を6回勝ち取ることができました。高校生の頃は、一度陸上をやめたいと考えたときもありましたが、仲間や先生方との練習で再び陸上が楽しいものとなりました。商科大学附属高校は私に居場所を作ってください、もう一度陸上が楽しいと思えるようになりました。

高校生活で1番印象に残っている試合は、高校2年生の福井インターハイです。初めての全国大会で、プレッシャーに負けそうになりましたが、先生方のサポートのおかげで優勝することができました。1人では優勝できなかったと感じています。これからも、身近な人々に支えられながら頑張りたいと思います。

現在は商科大学陸上部に所属しながら、父と一緒に練習をしています。父は家に砲丸を投げる場所を作ってくれ、またウェイトトレーニングも手伝ってくれました。見守ってくれる父と、いつも支えてくれる母には感謝の気持ちでいっぱいです。そんな両親に甘えず、自分らしく陸上を楽しみたいと思います。

今年は日本選手権に出場し、大人の強さを身をもって感じました。今後選手として活躍できるよう、さらに努力していきたいです。最後になりますが、より一層努力し、岡山県の皆様に良い報告ができる選手になりたいと思っています。モットーである「自分らしく」を大切にして、これからも頑張っていきます。

奥山琴未



マルセンススポーツ賞

球技(車椅子バスケットボール)・塩田 理史


 マルセンススポーツ賞
 受賞にあたって

このたびはマルセンススポーツ賞に選出いただき誠にありがとうございます。これも皆様方のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

私は2014年に車いすバスケットボールを始めました。それから私は車いすバスケットボールにはまり本格的に競技として意識し始めたのはその翌年からでした。そして若い世代が集まる合宿が行われると聞き参加したところで近い年代の日本代表に出会ったのがきっかけで代表というものを強く意識しました。

その2年後、私はU23世界選手権予選メンバーに選ばれ初めての海外選手との試合を体験しました。パワーは強く、背も高い相手との対戦に心躍りました。準優勝し本線への切符は手に入れましたが諸事情で本戦に参加することはできませんでした。

そして昨年リベンジのチャンスがやってきました。本来日本での開催が予定されていた中、新型コロナウイルスの影響もあり本大会への参加が危ぶまれましたが無事出場することができました。

大会初日から苦戦を強いられ予選リーグでの順位も勝ち数同数得失点差でリーグ3位。苦しい予選リーグでのスタートになり本当にどの試合も気を許すことができない苦しい大会でしたが無事優勝することができました。優勝が決まった時の喜び、安堵感は今でも忘れられません。

全年齢カテゴリーでの強化指定選手、そして今後のパラリンピックを目指し本年度途中に車いすバスケットボールを職業にしました。より一層気を

引き締めつつ楽しむことを忘れずに日々邁進していく所存です。

最後ではありますが今回の受賞にご尽力くださった皆様、そして岡山をはじめとし全国各地で応援してくださる皆様に心から感謝申し上げ、皆様のご健康とご多幸をお祈りし、御礼の辞とさせていただきます。

塩田理史



マルセンススポーツ賞

体操(体操競技)・土井 陵輔

マルセンススポーツ賞
受賞にあたって

このたびはマルセンススポーツ賞に選出して頂き、誠にありがとうございます。このような賞を受賞できて、大変光栄に思います。また、今回のご支援を次の目標達成のための活力として、活動していきたいです。

体操を始めたきっかけは、もともと体を動かすことが好きで幼稚園の先生に鉄棒を見てもらいたくていろいろやっていたら、先生に体操をやった方がいいと勧められたことでした。6歳に体操をはじめ、父の仕事の関係で9歳のときに岡山に引っ越し、おかやまジュニア体操スクールに入りました。体操を本格的にやりだしたのは、その頃からです。高校は関西高校に進学し、インターハイで個人総合3位に入ったり、世界ジュニアに出場して金メダルを取るなど活躍できました。僕の体操の基礎をつくったのはこの岡山での10年間だったと思っています。

大学は日本体育大学に進学し、1、2年生の時に日本トップレベルで戦っていくために体力づくりと技を増やすことに時間を費やしました。2021年の東京オリンピックで同期の橋本大輝選手が金メダルを獲得したのを見て、自分も負けていられないと思って頑張った結果、3年生の時に世界選手権日本代表に選ばれることができました。世界選手権では、自分の思った演技を完璧にすることはできませんでしたが、自分の体操が評価されて種目別ゆかで銅メダルを獲得できたことは嬉しかったです。

2023年世界選手権は代表選考会でミスをしてしまって、代表を逃してしまいました。そこで、自分はまだまだ練習量が足りないということを痛感し、試合形式の練習を増やしたり、技の技術の見直しに取り組みました。



2024年のパリオリンピックの日本代表を必ず掴みとるため、まずは選考会で絶対に失敗しないために今からしっかり準備して臨みたいと思います。引き続き、ご支援、ご声援のほどよろしくお願い致します。

土井陵輔



マルセンススポーツ賞

ダンス(ブレイキン)・菱川 一心

スポーツ賞
受賞にあたって

このたび、栄えある第20回マルセン賞のスポーツ賞に選出いただき、誠にありがとうございます。推薦、選考いただいた関係者の皆さまに深く御礼申し上げます。

2022年は米ニューヨークで開催された世界最高峰の個人戦「Red Bull BC One World Final」でベスト4まで勝ち上がることができました。決勝には進めませんでしたが、自分のスキルや経験を全て出し尽くした結果で、現時点での限界を知ることができました。また2023年9月から、「Red Bull BC One All Stars」のメンバーとして活動することも決まりました。競技の普及に向けて、国内外でさまざまな形で貢献していきたいと考えています。

ブレイキンの魅力はダンサー一人一人が独自の技やスタイルを磨き、そのオリジナリティーをぶつけ合って戦う所です。私の武器は肘を軸にした倒立状態で回転する「連続エルボーエアー」や、倒立状態で飛び跳ねるように旋回する「エアトラックス」に上半身と下半身のずらしを加えた「不思議エアー」などの大技。自分にしかできない、人をびっくりさせるような技を生み出そうと、常日頃からヒントを探しています。

小学2年でブレイキンに触れてからこれまで、のめり込むように練習に打ち込んできました。中学1年からは京都を拠点に世界で戦う「Body Carnival」の一員として、岡山と京都を行き来しながら腕を磨いています。ともに汗を流し、喜びや悔しさを分かち合った仲間、そして活動を支え、励ましてくれる家族があったからこそ、今があるのだと思います。

ブレイキンが五輪で初採用されるパリ大会を2024年に控え、2023年9月の世界選手権、10月のアジア競技会と、夢の舞台への切符を懸けた戦いがいよいよ本格化します。私もメディアに取り上げられる機会が増え、注目度の高さを感じています。あの日感じた「限界」を、どうやって超えていくか。決して楽な道のりではありませんが、多くの方々への感謝を胸に、後悔のないよう日々練習を重ね、熱い気持ちと自分らしさで大一番に挑んでいきます。

菱川一心



NYレッドブルワールドファイナル



レッドブルジャパン川崎予選優勝

マルセンススポーツ賞

球技(バドミントン)・吉川 天乃

マルセンススポーツ賞
受賞にあたって

このたびは、名誉あるマルセンススポーツ賞に選出していただき誠にありがとうございます。

私が、バドミントンを始めたきっかけは母がバドミントンのコーチをしており、体育館について行ったことで自然とラケットに触れるようになっていたことです。始めたところから負けず嫌いな性格で、毎日必死に練習に打ち込んでいました。そして、日本でオリンピック種目としてバドミントンが注目されるようになり、世界の大舞台をテレビで見て「私もオリンピックで戦いたい」と思うようになりました。

私たちの学年は、高校に入学してすぐ新型コロナウイルスの影響で休校になり思うように練習できない状態を経験してきました。その経験があるから毎日体育館で練習ができること、仲間とともに高めあえることへの感謝の気持ちは人一倍持っています。また、一人で練習する時間が増えたことで自分自身の思考力、判断力、行動力を冷静に見つめなおし、競技力の向上へとつなげることができました。私が、高校3年間の集大成といわれる高校3年生のインターハイで優勝することができたのは、この新型コロナウイルスの影響による時間を経験したことで今まで考えることのなかったことと真剣に向き合うことができたからだと思います。今年から社会人として競技人生をスタートしているので、目標に向かって基礎づくりをしながらさまざまなことにチャレンジし、経験を積む年にしていきたいと思っています。

今までバドミントンをしていく中で、大変なこともたくさんありましたが顧問の先生や家族、地元の皆さんなど、たくさんの方々の応援のおかげで頑張ることができました。これからも常に周囲の方やいつも通り練習することができている環境に感謝の気持ちを忘れず、応援される選手であり続けられるよう頑張りたいと思います。また、岡山県のスポーツの振興と発展に貢献できるように努力いたします。

引き続き、ご支援、ご声援のほどよろしくお願いします。

吉川天乃



マルセン文化賞

美術(陶芸 備前焼)・伊勢崎 晃一郎

マルセン文化賞
受賞によせて

このたびは、第20回マルセン文化賞を賜りまして誠にありがとうございます。選考委員ならびに関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

備前の地で800年ほど続く営みである備前焼を生業としております。常日頃大切にしているのは「今」です。「今」があるのは「先人たちが積み重ねてきたもの」があるおかげであり、「今」をどう生きるかで「未来」へ繋がります。マルセン文化賞をいただいたことは、私個人だけではなく、これまでさまざまな時代を生き抜き、繋いできてくれた備前焼という豊かな創作の世界をも励ましていただいていると思っております。

私は、大学で彫刻を学んだ後渡米し、アメリカ人陶芸家に弟子入りし、2年間で彼の地で過ごしました。言葉や習慣、文化の違う土地で刺激を受けた物事はとても多く、特に今現在も自分に大きく影響しているのは、外から日本そして日本文化を観察することができたということです。さらに、長い歴史のあるヤキモノに携わっていると、ふとした時に数百年前の陶工たちの営みを想像し、それが今日まで確かに伝わってきていることを実感します。場を変えた視点を緯糸、時を往還する視点を経糸とし、織物のように広がった世界に想いを巡らせていると、人類の多様な創作の豊かさに感動を覚えます。その感動を心に留め置き、自分なりの「今」を掘り下げ、制作を続けていこうと思います。

改めまして、マルセンスポーツ文化振興財団ならびに関係者の皆様方には心より感謝申し上げます。

伊勢崎晃一郎



2023年 アメリカ、ラコステギャラリーにて

マルセン文化賞

音楽(合唱)・倉敷少年少女合唱団



その後の嬉しいご報告、
「全国1位」へ！

このたびは、大変栄誉ある、マルセン文化賞を授与いただき、団員一同心よりお礼申し上げます。また素晴らしい受賞式に出席させていただき大変ありがとうございました。

倉敷少年少女合唱団は2022年、日本合唱界の最高峰、全日本合唱コンクール「全国大会」、大人の超強豪団が競う一般部門に於いて「金賞」「日本放送協会賞」「全国3位」をいただき、マルセン文化賞をいただくことができました。コロナで筆舌に尽くしがたい大変なダメージを受けた合唱界ですが、その中で岡山県の子ども達が、大好きな合唱で努力を重ね、力を合わせて受賞できたこと、また大変なご評価をいただきましたマルセンスポーツ・文化振興財団様に感謝申し上げます。

さて、10月のマルセン文化賞受賞式のすぐ後、今年も岡山県・中国地区代表として出場した11月の全日本合唱コンクール「全国大会」一般部門に於いて、倉敷少年少女合唱団が「金賞」「文部科学大臣賞」「全国1位」を受賞いたしましたことをご報告させていただきます。

2023年10連覇達成目前の絶対王者や、超ハイレベルな東京都総合1位、関西総合1位をはじめとした大人の超強豪団が競う部門で、岡山県の子ども達が「全国1位」をいただけましたことは、マルセンスポーツ・文化振興財団様、受賞式で温かいお言葉をかけていただきましたご来賓の皆様、岡山県の皆様の応援のお陰と心よりお礼申し上げます。

岡山県の合唱団では実に半世紀ぶりの「全国1位」、また中国地区初の全国大会出場シード権をいただき、これからも「岡山」「倉敷」の名を全国の皆様の心に響かせる演奏ができるよう、団員一同精一杯努力してまいりたいと思います。

皆様の応援によりここまで育ていただきました岡山県の子ども達による合唱芸術の灯を、これからも一層明るく輝かせていけますよう、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

倉敷少年少女合唱団
指揮者 難波夕鼓



2022 全日本合唱コンクール全国大会・金賞受賞

マルセン文化賞

音楽(鍵盤楽器 ピアノ)・中桐 望



受賞に寄せて

このたびは、マルセン文化賞という素晴らしい賞を賜り誠にありがとうございます。これまでの経歴や日頃の活動を評価してくださったこと、大変身が引き締まる思いでおります。受賞に際しご尽力くださった皆様に心より御礼申し上げます。

私は2016年に2年間のポーランド留学を終えて帰国、それまで大学やヨーロッパ各地の講習会でレッスンを受けたり、さまざまな国際コンクールに挑戦したり、とにかく夢や目標に向かって無我夢中で突き進んできた日々をひとまず終止符を打ち、これから自分はピアニストとしてどうなりたいか?自分にできる活動はどんなことだろうか?と模索する日々が始まりました。

私にとって岡山は、自分を育ててくれた大切な地であり、どんな時も温かく応援し支えてくれる特別な場所です。特に海外に出てから故郷の大切さを改めて感じ、私も岡山の音楽文化の発展に貢献できるような存在になりたいと強く思うようになり、昨年より岡山を拠点に演奏活動を行うようになりました。

また、私自身が子を持つ親となったことで、子ども達により質の高い音楽に触れてもらい、豊かな心を育んでもらいたいと願うようになり、昨年は初めて自身で未就学の子ども達も楽しめるようなコンサートを企画したり、後進の指導にも力を入れています。

世界中を飛び回り、大きなホールで何百人、何千人もの人の前で演奏できることはもちろん大変素晴らしいことですが、私にとっては、例えば少ない人数でも聴衆の方々と心を通わせ、一緒に音楽の楽しさや感動を共有できることこそが大きな喜びで、そういう瞬間・場をもっと岡山でつくっていったらいいなと考えています。これからまだまだ自分らしい活動への模索は続きますが、岡山の皆様に愛されるピアニストを目指してこれからも精進したいと思います。

中桐望



2021年おかやま国際音楽祭にて
小鳥の森 三徳園の芝生広場(野外コンサート)

マルセン文化賞

伝統芸能(地踊り)・バンバ踊り保存会

日新
日々
新

このたびはマルセン文化賞受賞という栄誉をいただき、本当に身の引き締まる想いでいっぱいです。

殊に伝統的民族芸能は、ややもすれば忘れがち以前に、消滅の危機と日々闘っている現状であります。バンバ踊りの歴史も何ら変わりなく、昭和31年4月17日に岡山県無形文化財第一号の指定をいただきながらも、平成20年以降はこの指定をいつ返上しようかと日々思案の連続でした。

それでも平成25年に入り、最期の足掻きを楽しもうとのことで、バンバ踊り保存会の下部組織として伝承会の発会となりました。高齢化となる山村で何とか正しく伝えていただく、正しく受け取ろうとする司師奮闘がこの伝承会会員に漲りました。そしてこの伝承会会員の奮起が、保存会活性へとしっかり繋がりました。

このバンバ踊りは男性が女装し、ゆったりと舞う、いわば舞でございます。見た目には誰にでもできる踊りのように見えますが、内股の踊りを基本とするため足腰が強い健脚は必須となります。加えて久米南町仏教寺地区に籍をおく男性のみとされ(現在は川西地区住居者あるいは、佛教寺檀信徒)、しかも農業従事経験者と暗黙の了解がありました。

先輩諸氏からの伝統を守りつつ、毎年7月下旬より8月中旬まで練習を積み重ね、現在に至っております。そしてこのたび栄えある文化賞をいただいたという経緯でございます。

人の命も物の命も、誕生した時から、必ず滅していく日に進んでまいります。例えば浪曲、約50年前までは小径で口ずさんでいた方々がある程度おられたものの、現在は全くおりません。文化の形態を長年維持することがいかにして正しく伝えていくか、課題は山積みです。

しかし今、マルセンスポーツ・文化振興財団様に勇気をたっぷりいただきました。関係いただいた皆様にお礼申し上げ、財団のますますのご発展をご祈念申し上げます。

今後も日新た、日々新たに、少しずつ歩んでまいります。さらなるご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

バンバ踊り保存会
副会長 宮地賢剛



ホ ッ ト コ ー ナ ー

野球イヤー、岡山県球界も活気

山本由伸（備前市出身）大リーグ移籍

2023年、国内のスポーツシーンの主役は野球だった。3月のワールド・ベースボール・クラシック（WBC）で日本が世界一を奪回し、投打「二刀流」の大谷翔平は米大リーグで日本人初の本塁打王、自身2度目のリーグMVPを獲得。プロ野球では38年ぶりに日本一となった阪神が話題をさらった。岡山の球界も明るいニュースが相次いだ。



岡山生まれの右腕が海を渡る。WBCで日本の主力投手として活躍した山本由伸の米大リーグ・ドジャースへの移籍が昨年末に決まった。米球界の名門と結んだ契約は12年3億2500万ドル（約465億円）。総額ではメジャーの投手史上最高額だ。

備前市・伊部小1年で野球を始め、備前中を経て都城高（宮崎）へ進んだ山本は着実にステップを踏んだ。2017年にドラフト4位で入団したオリックスでは1年目に初勝利を挙げ、先発ローテーションに定着した19年に最優秀防御率、20年は最多奪三振のタイトルを獲得。21年からは3年連続で最多勝、勝率第1位を加えた投手4冠を独占し、さらに沢村賞、パ・リーグMVPとまさに「無双」を誇った。

ドジャースではチームメートとなる大谷とともに、



大リーグ移籍が決まり、オリックス入団時に監督だった福良淳一GMから花束を受け取る山本由伸

ワールドチャンピオンを目指す。「（岡山時代は）普通の子で優れていたわけじゃなかった。子どもたちにアメリカで活躍する姿を伝えたい」と話す25歳の挑戦から今後も目が離せない。



近年は低迷していた岡山の高校野球も盛り上がった。夏の甲子園で6年ぶり2度目の出場の山陽が躍進。堤尚彦監督が「1戦ごとに成熟し、個々がパーツとなって機能する一つの体になった」と表現するチームは、県代表として11年ぶりとなる8強入り



夏の甲子園で日大三を破り8強入りを決めた山陽ナイン

夏の甲子園で山陽8強

を果たした。

1回戦で17安打を放ち日大山形に9-2。春を含め全国初白星を挙げ勢いづいた。大垣日大(岐阜)との2回戦は延長タイブレークの末、相手のミスを突く好走塁で4-3と逆転サヨナラ。さらに優勝経験のある名門の日大三(西東京)に3回戦で7-2と快勝し、「日大キラー」として反響を呼んだ。

主に抑えて投げた井川駿、甲子園で主戦格の役割を担った西野彰人ら実力派の右腕4人をそろえ、岡山大会から全9試合を継投で戦った。果敢なプレーが目をつけた遊撃の渡辺颯人、強肩捕手の土井研照、勝負強い打撃の飯田大貴らも全国舞台で躍動。井川、渡辺のダブル主将を中心に結束したナインは聖地に強烈なインパクトを残した。



昨秋の中国高校野球大会では創志学園が準優勝し、今春のセンバツ出場を決めた。率いるのは、前任の東海大相模(神奈川)で4度の全国制覇を成し遂げた門馬敬治監督。一昨年8月に就任して以降、新天地では初となる甲子園でその手腕に熱い視線が注がれる。

山本が巣立つプロ野球では、新たな郷土のスター誕生が期待される。昨年10月のドラフト会議では、岡山県和気町出身で創志学園OBの草加勝(亜大)が中日1位で名前を呼ばれた。県出身者の1位



センバツに向け門馬敬治監督(中央)の指示を聞く創志学園ナイン

指名は12年ぶりだ。山本と幼なじみで、オリックスで同僚の頓宮裕真(理大付高出)は大卒5年目の昨季、初タイトルとなる首位打者に輝いた。4番定着が期待される新シーズンは「プロ入りからの目標だった」と語る本塁打王を掲げる。

社会人野球では、昨年9月の全日本クラブ選手権で岡山勢初の栄冠に輝いたショウワコーポレーション(美作市)の注目度が高まっている。津山市出身で元中日の亀沢恭平監督の下、大胆な強化を進めており、今季は新たに高田萌生(創志学園高出)、引地秀一郎(倉敷商高出)ら元プロの投手3人が加入。都市対抗大会出場を目指す。

海外、国内、プロ、アマの垣根を越え、2024年も岡山の野球人が輝きを放つ1年になりそうだ。



中日にドラフト1位で指名された草加勝



全日本クラブ野球選手権で初優勝したショウワコーポレーション

岡山は何のまち？

歴史、文学、舞台、映画…

岡山は何のまち？と他所の人に聞かれたら、どう答えたら良いだろう。新型コロナウイルスの5類移行に伴い、文化活動が活発化した2023年、たびたび考えた。10月末、県都・岡山市は国連教育科学文化機関(ユネスコ)の創造都市ネットワークへの加盟を、国内で初めて文学分野で認められた。だから「文学のまち」といえる。だが、コンテンツはそれだけではない。「舞台芸術」「歴史ロマン」「映画」…。1年のトピックスを振り返り、地域の多彩な顔を追ってみた。



ユネスコ創造都市ネットワークへ加盟して以降、岡山市には、世界の加盟都市から次々にメッセージが届いているという。中には、ウクライナ・リビウから美しいクリスマスカードを添えたあいさつもあった。文学分野の加盟都市は53(2024年1月現在)。今後、市は先輩都市ニュージーランド・ダニーデンとペアを組み、幅広く交流活動を展開していく。

認定の決め手になったのは、岡山市が1984年から運営を続ける、市出身の児童文学者坪田譲治の名を冠した文学賞だ。阿川佐和子さん、津山市出身の重松清さんから文壇で活躍する多くの人気作家を輩出する。ほかに、貸出数日本一の岡山県立図書館があること、市立の小中高校のほぼ全てに司書がいることなども評価された。

ただ「ここがスタート」との思いで、地元関係者は



「おかやま文学フェスティバル」の一環で、表町商店街で行われた古本市＝2023年3月

一致する。加盟を見据えて2、3月に民間団体と手を携え催した「おかやま文学フェスティバル」は、始まったばかり。秋には坪田賞受賞作家・乗代雄介さんに岡山へ滞在して執筆、市民に創作も指南してもらう「おかやまライター・イン・レジデンス」にも着手した。

フェスは作家の講演会や文学講座、古本市などを市内各所で展開し、一定数のファンを呼び込むことに成功した。レジデンスは「岡山文学」の創造、発信に期待が膨らむ。市民に文学のまちのイメージが浸透するよう、事業の継続と一層の盛り上げが必要になる。



9月、老朽化した岡山市民会館と市民文化ホールに代わる舞台芸術の拠点として、岡山市北区表



2023年9月にグランドオープンした「岡山芸術創造劇場ハレノワ」



ハレノワのこけら落としとなったオペラ「メデア」(撮影・飯島隆)

コンテンツの多様さが魅力



「おかやま文学フェスティバル2024」のちらし

町に「岡山芸術創造劇場ハレノワ」がグランドオープンした。こけら落としは、日本初演作のオペラ「メデア」。トップ歌手たちの熱唱を引き立てるドラマチックな演出、これまで地方では鑑賞の機会の少なかった圧巻の舞台に満員の聴衆が沸いた。

ハレノワは地上7階地下2階、大中小三つのホールに11の練習室、製作工房など中四国屈指の設備を備える。旧2施設は貸し館事業中心だったが、その名の通り「魅せる」「集う」「つくる」をコンセプトに主催公演や創造事業に力を入れる。

その後も、イタリア・ボローニャ歌劇場によるオペラ「トスカ」をはじめ、劇団四季のミュージカル、木ノ下歌舞伎「勧進帳」など話題作を次々上演。地元劇作家らの指導を受けて高校生が戯曲を書き上演するハイスクール演劇、「老い」をテーマに公募市民が舞台をつくるプロジェクトも始動した。

表町商店街の南端に建つハレノワに対し、北端には岡山シンフォニーホールがある。演劇、音楽の専門ホール二つを擁する地方都市はそうない。ハレノワは中四国、関西圏からの集客も見込んでおり、舞台芸術のまちとしてもアピールしたい。



郊外に目を向ければ12月、全国第4位の大きさを誇る前方後円墳・造山古墳（岡山市北区新庄下、国史跡）で、5世紀前半とされる築造当時の威容復元へ向けた整備工事が始まった。岡山市教委によると、2029年度までに後円部墳丘の一部を葺石で覆い、平たんなテラス部に



復元し公開された千足古墳

埴輪を並べる計画だ。

先んじて4月には、造山古墳の陪塚の一つ、千足古墳が復元されている。風雨で削られた墳丘や傷んだ石室を再生。後円部に設けたトンネルからは、装飾石室をのぞくことができ、多くのファンが古代吉備の歴史ロマンに思いをはせている。

そして近年、岡山は映画やドラマのロケ地として注目される。2月に浅口市など県内8市町で撮影された映画「とんび」で岡山県がロケーションジャパン大賞に輝いたのに続き、5月には表町商店街で「劇場版 推しが武道館いってくれたら死ぬ」の公開記念イベントが開かれた。

招致した県フィルムコミッション協議会は「海、山、川と自然豊かで、知名度が低く特徴のない岡山は、他の街や架空の街として設定しやすい」という。

多様さゆえに「これ」といった印象が薄い。それが岡山なのかもしれない。2024年は県北部を舞台に「森の芸術祭」、翌25年には岡山市で「岡山芸術交流」、岡山と香川両県の港と島々を中心に「瀬戸内国際芸術祭」も予定され、「アート」のまちとしての顔もクローズアップされる。表情豊かな地域から、目が離せない。

（山陽新聞社編集局文化部長・岡田智美）



「劇場版 推しが武道館いってくれたら死ぬ」のイベントで、表町商店街を歩く出演者ら＝2023年5月

第3章 イベントの開催(主催・共催)

岡山県のスポーツ・文化の振興発展を支援するため、次の事業を実施しております。

1 スポーツ

●マルセンスポーツ教室

(新型コロナウイルス感染拡大のため実施しておりません)

2 文 化

●マルセン文化教室

(新型コロナウイルス感染拡大のため実施しておりません)

第4章 広報啓発育成事業

競技スポーツ及び芸術性の高い音楽・演劇等の観賞の機会の提供を通じて、スポーツ・文化の振興発展に努めております。

1 啓発育成事業

ア チケットプレゼント

①スポーツ関係

◎女子サッカー 2023 プレナスなでしこリーグ2部観戦チケット

「岡山湯郷Bell vs ヴィアティン三菱レディース」(寄贈)

- 期 日：令和5年5月14日(日)
- 会 場：シティライトスタジアム ● 招待者：1名 (応募者数1名)

◎2023 山陽新聞レディースカップゴルフ入場券(寄贈)

- 期 日：令和5年9月15日(金)～17日(日)
- 会 場：東児が丘マリンヒルズゴルフクラブ ● 招待者：200名 (応募者数255名)

◎Vリーグ観戦チケット(岡山シーガルズホームゲーム)

- 期 日：令和6年1月27日(土) vs トヨタ車体クインシーズ
- 会 場：ジップアリーナ岡山 ● 招待者：10名 (応募者数32名)
- 期 日：令和6年1月28日(日) vs 東レアローズ
- 会 場：ジップアリーナ岡山 ● 招待者：15名 (応募者数47名)

- 期 日：令和6年2月10日(土) vs KUROBE アクアフェアリーズ
- 会 場：ジップアリーナ岡山 ● 招待者：10名 (応募者数42名)
- 期 日：令和6年2月11日(日) vs Tマーヴェラス
- 会 場：ジップアリーナ岡山 ● 招待者：15名 (応募者数36名)

②文化関係

◎第78回春の院展倉敷展

- 期 日：令和5年7月1日(土)～7月9日(日) ● 会 場：倉敷市立美術館
- 招待者：30名(20名) (応募者数171名)
- ()井手康人氏寄贈分

◎美をたどる皇室と岡山～三の丸尚蔵館収蔵品より～

- 期 日：令和5年7月15日(土)～8月27日(日) ● 会 場：岡山県立美術館
- 招待者：30名 (応募者数259名)

◎ティラノサウルス展～T.rex驚異の肉食恐竜～

- 期 日：令和5年7月15日(土)～9月3日(日) ● 会 場：岡山シティミュージアム
- 招待者：30名 (応募者数168名)

◎ライオン・ガンダー展 アイムジャストレスティングマイアイズ(寄贈)

- 期 日：令和5年7月15日(土)～11月26日(日) ● 会 場：福岡醤油ギャラリー
- 招待者：50名 (応募者数71名)

◎大原美術館入場券(寄贈)

- 期 日：令和5年7月21日(金)～令和6年3月31日(日) ● 会 場：本館、工芸・東洋館他
- 招待者：100組 (応募者数362組)

第4章 広報啓発育成事業

◎木村善明バスバリトンリサイタル 歌物語への誘いⅡ

- 期 日：令和5年7月26日(水) 会 場：ルネスホール
- 招待者：30名（応募者数52名）

◎第74回岡山県美術展覧会(寄贈)

- 期 日：【一期】令和5年9月6日(水)～9月10日(日)
【二期】令和5年9月13日(水)～9月17日(日) 会 場：岡山県立美術館、岡山県天神山文化プラザ
- 招待者：50名（応募者数95名）

◎ミュージカル慈愛と恵み石井十次物語

- 期 日：令和5年9月18日(月) 会 場：岡山芸術創造劇場ハレノワ
- 招待者：20名（応募者数362名）

◎川島基ピアノリサイタル ショパン&ラフマニノフ生誕150年を記念して

- 期 日：令和5年11月3日(金) 会 場：ルネスホール
- 招待者：50名（応募者数104名）

◎4台ピアノと8人のピアニストによる響演 ～ラフマニノフ生誕150年～

- 期 日：令和5年11月16日(木) 会 場：岡山シンフォニーホール
- 招待者：30名（応募者数162名）

◎マリア・モリシェフスカ ピアノリ・サイタル(寄贈)

- 期 日：令和5年12月6日(水) 会 場：岡山芸術創造劇場ハレノワ
- 招待者：50名（応募者数126名）

◎再興第108回日本美術院展覧会院展

- 期 日：令和5年1月2日(月)～1月14日(土) 会 場：岡山天満屋葦川会館
- 招待者：150名（応募者数423名）

◎Kurashiki Players I 稲垣拓己&青山暖コンサート

- 期 日：令和6年1月7日(日) 会 場：倉敷芸文館
- 招待者：10名（応募者数64名）

◎ウクライナ国立バレエ 「ドン・キホーテ」

- 期 日：令和6年1月13日(土) 会 場：岡山シンフォニーホール
- 招待者：15名（応募者数183名）

① ホームページ・Facebookを通じての広報

② 広報誌「マルセン」20号の発刊

③ 活動助成団体によるラジオ番組出演(活動状況報告)

◎RSKラジオ「おかやま元気応援団! 2023」(火・水・木)

「あもーれ!マッタリーノ」の中、12時30分～16時25分の中で10分程度放送
 パーソナリティ (火)：奥富アナ (水)：奥富アナ (木)：濱家アナ
 坂本アナ 多賀アナ 千神アナ

- 期 間：令和5年11月21日(火)～令和6年1月10日(水)
- 出演団体：スポーツ関係 8団体 文化関係 14団体

第4章 広報啓発育成事業

2 協賛・後援事業

ア スポーツ関係

◎ OHK岡山県学童陸上フェスティバル2023

- 主 催：岡山放送(株) 期 日：令和5年7月15日(土)
- 会 場：岡山県陸上競技場「シティライトスタジアム」
- 参加数：545名 協賛額：100千円

◎ 森口祐子ジュニアゴルフ教室 in 岡山

- 主 催：岡山放送(株) 期 日：令和5年8月18日(金)
- 会 場：東児が丘マリンヒルズカントリークラブ
- 参加数：26名 協賛額：100千円

◎ 第42回山陽女子ロードレース大会

- 主 催：(株)山陽新聞社 他 主管 岡山陸上競技協会
- 期 日：令和5年12月17日(日)
- 会 場：岡山市内(岡山県陸上競技場出発着)
- 参加数：274名(ハーフ119名 10Km155名) 協賛額：1,100千円

イ 文化関係

◎ 倉魂!「高校生コミック・イラスト+現代アートコンクール2023」

- 主 催：倉敷芸術科学大学
- 期 日：令和5年7月8日(土)～令和6年3月31日(日)
- 会 場：倉敷芸術科学大学及び関係施設
- 参加数：122校(応募者数427点) 協賛額：100千円

◎ ライオン・ガンダー展 アイムジャストレスティングマイアイズ

- 主 催：(公財)石川文化振興財団
- 期 日：令和5年7月15日(土)～11月26日(日)
- 会 場：福岡醤油ギャラリー
- 参加数：約1,000名 協賛額：550千円

◎ 第74回岡山県美術展覧会

- 主 催：岡山県、(株)山陽新聞社、おかやま県民文化祭実行委員会
- 期 日：令和5年9月6日(水)～10月4日(水)
- 会 場：岡山県立美術館、岡山県天神山文化プラザ、津山市立文化展示ホール
- 出点数：2,426点(一般応募2,130点 招待等296点)
- 参加数：6,755名(岡山会場5,482名 津山会場1,273名) 協賛額：330千円

◎ 鬼滅の刃 吾峠呼世晴原画展

- 主 催：岡山放送(株)
- 期 日：令和5年12月15日(金)～令和6年2月18日(日)
- 会 場：岡山県立美術館
- 参加数：28,103名 協賛額：200千円

◎ めざましクラシックス in 岡山

- 主 催：岡山放送(株)、公益財団法人岡山文化芸術創造
- 期 日：令和6年2月24日(土)
- 会 場：岡山シンフォニーホール
- 参加数：1,930名 協賛額：100千円

(II)財団の活動

法人管理

1 会議等

● 評議員会

- (1)臨時第1回評議員会 令和5年6月1日(木)
 - ①令和4年度収支予算(補正)承認の件
 - ②令和5年度収支予算(補正)承認の件
- (2)定時評議員会(書面) 令和5年6月20日(火)
 - ①令和4年度事業報告及び収支決算承認の件
 - ②任期満了に伴う役員(理事)候補者選任の件
- (3)臨時第2回評議員会(書面) 令和5年10月17日(火)
 - ①評議員の辞任に伴う補欠候補者河原聡氏を選任する件
- (4)臨時第3回評議員会 令和6年3月25日(月)
 - ①令和5年度収支予算(補正)承認の件
 - ②令和6年度事業計画承認の件
 - ③令和6年度収支予算承認の件

● 理事会

- (1)臨時第1回理事会(書面) 令和5年4月20日(木)
 - ①選考委員選任の件
- (2)定時第1回理事会 令和5年6月1日(木)
 - ①令和4年度収支予算(補正)承認の件
 - ②令和4年度事業報告及び収支決算承認の件
 - ③令和5年度(第20回)マルセンスポーツ・文化賞候補決定承認の件
 - ④令和5年度収支予算(補正)承認の件
 - ⑤定時評議員会を開催する件
- (3)臨時第2回理事会(書面) 令和5年6月28日(水)
 - ①理事長の選定について
 - ②常務理事の選定について
- (4)臨時第3回理事会(書面) 令和5年10月5日(木)
 - ①主たる事務所の移転に関する件
 - ②臨時第2回評議員会を開催する件
 - ③内藤事務局長の退職に伴う後任事務局長選任の件
- (5)臨時第4回理事会(書面) 令和6年2月19日(月)
 - ①臨時第3回評議員会を開催する件

(6)定時第2回理事会 令和6年3月25日(月)

- ①令和5年度収支予算(補正)承認の件
- ②令和6年度事業計画承認の件
- ③令和6年度収支予算承認の件
- ④令和6年度スポーツ・文化活動助成事業等決定の件
- ⑤任期満了に伴う顧問選任の件
- ⑥任期満了に伴う事務局長定年再延長承認の件
- ⑦令和6年度臨時第1回評議員会開催の件

● **監 査** 令和5年5月23日(火)

● **選考委員会**

(1)定時第1回委員会 令和5年5月10日(水)

- ①第20回マルセン賞候補者選考の件

(2)定時第2回委員会 令和6年2月20日(火)

- ①令和6年度活動助成事業及び協賛事業選考の件

お知らせ

マルセンスポーツ・文化活動助成事業について

当財団では、スポーツ活動及び文化活動(文化財補修事業を含む)にかかる助成事業を毎年実施しております。

詳細(募集要項)については、「財団ホームページ」及び11月初旬、生涯学習施設に配付する「募集のお知らせ」にてご確認ください。

記

1 助成対象活動

- ☐ A スポーツ活動(県民の健康増進・競技力の向上を目的としているもの。)
- ☐ B 文化活動(豊かな心の形成(文化芸能・伝統文化・地域文化の振興等)を目的としているもの。)
- ☐ C 文化財補修活動(県市町村指定の文化財の緊急補修を要するもの。)

2 募集期間

毎年11月15日から翌年1月20日(期日が土・日曜日の場合は、前日又は前々日の金曜日)
但し、上記Cについては、随時。

3 助成額

10万円

ただし、文化財の補修等に係る活動については、その都度定める。

4 助成金交付決定の時期 3月下旬

5 審査基準

- ・活動の目的及び内容が当財団の助成目的に沿ったものであること。
- ・活動内容が具体的であるもの。
- ・活動の参加に制限がなく、誰でも参加できるものであること。
- ・概ね1年以上の活動実績があること。
- ・助成金の使途が適切であり、助成の緊要度が認められること。
- ・岡山県内で行われる活動であり、岡山県内に所在する団体・居住する個人が実施すること。

6 留意事項

- ・助成金は、自己又は構成員へ支出する報酬・旅費等及び組織の維持費には充当できません。
- ・反社会的勢力と関係のある団体に該当する場合は、対象となりません。
- ・営利を目的とする活動は、対象となりません。
- ・その他、助成規程・助成事業実施基準をご確認ください。

7 申請書への添付書類(全て写しで可)

- ・組織の設置規程(規約等)
- ・昨年度の決算書、パンフレット、当該年度の事業計画(申請書に記載)
- ・助成審査前確認シート(様式2号)

8 その他

- ・申請書記載内容については、記載例(申請書裏頁)を参照のうえ、作成してください。事業計画欄に団体設置の目的、事業の目標、苦慮している点、成果目標、達成に向けての事業計画に区分し600字以内で簡潔に記載してください。

助成事業申請書等の入手は、財団ホームページから関係申請書をダウンロードしてください。インターネット環境がない場合、財団にご連絡ください。(086-800-0077)

- ・連続しての助成は原則行わないが、実施事業内容の必要性から、複数連続しての助成を行う。(令和3年度から実施)

令和	年度
スポーツ・文化・活動	

助成事業申請書

受付日	
受付番号	

記載例

公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団 様

貴財団の助成を受けるため下記の通り申請いたします。
提供に加え財団役員会又は関係行政機関に開示する
誌等にて公表される場合があることに同意すると共に、助成金の交付条件である①助成事業に採用さ
かに活動報告書を提出することのいずれかでも怠った場合、助成金交付の取消・返金を求められること

いずれかを、○で囲んでください。
※Excel版は選択となっている。
活動区分を最初に選択しないと
申請区分（大・小分類）は選択
できません。

郵便物の送付先
団体宛の住所の場合、その住所先団体
名も記載してください
個人宅の宛名の場合、そのお名前も記
載してください

団体名 (フリガナ) マルマルチョウショウネンヤキウクラブ 〇〇町少年野球クラブ	構成人数 35人	所在地 (市区町村のみ) 岡山市北区	代表者名又は個人名 (フリガナ) オカヤマ タロウ 監督 岡山 太郎
住所 (連絡先) 〒 700-0023 岡山市北区駅前町〇-〇-〇 氏名もしくは、団体名 (〇〇様方)	担当者 同上 クラシキ ハナコ 会計 倉敷 花子	郵便物の送付先 *該当する場合は○をつけてください。	
(昼間に 連絡可 能もの) Tel 086 〇〇 〇〇×× Fax なし	メールアドレス marusen@yahoo.co.jp	携帯 090 - 〇〇〇〇 - 〇〇××	※担当者のものをご記入ください
申請区分 大分類(1 競技スポーツ) 小分類(軟式野球)	実施時期 年度内の実施時期を記載し てください。	実施場所	
活動名 別紙 スポーツ・文化活動一覧から選んでください ※大分類は太字部分	第〇〇回 〇〇町学童親善野球大会	助成を受ける対象の活動名 事業内容や特徴が一目でわかる名称が望ましい。	

申請について質問させてい
ただける方

平日昼間連絡できる電話番
号・もしくはメール・ファックス
宛名称も記載してください。

助成を受けて の 事業計画 (600字以内)	設置目的:	●事業計画欄には設置目的、苦慮している点、成果目標、 達成に向けての事業計画に区分し、簡潔に 600 字以内 で記載してください。(別添参照は不可) ●過去に助成を受けたことのある団体等は、成果目標に達 していない(改善すべき)点をより簡潔に記載してください。 複数年実施の場合は事業計画欄に記入(原則、単年度 実施) ※使用フォントはポイント 10.5 以下にしないでください。
	苦慮している点:	
	成果目標:	
	達成に向けての事業計画:	

助成を受けた際の財団名公表の方法
チラシ・ポスター・ホームページでの公表
大会当日のアナウンス。要項への記載等

過去実績	※ 貴団体の設立時期、構成人数、活動内容等(1年以上の活動実績がなければ申請できません) (財団HP「助成事業実施基準」1参照)
------	---

10万円以下の希望額を記入してく
ださい。
※ 助成額は、申請された内容、
規模等を審査して決定しますので、
申請額と異なる場合があります。

項目	金額 (円)	項目	助成充 当額 (円)	内容
助成希望金額 (10万円)	90,000	会場費	※ 60,000	〇〇グラウンド 8時~17時
参加料 (@5千円×17チーム)	85,000	消耗品費	21,600	@5400円×4ケース
主催者負担額		交際費	45,000	@2500円 18試合
クラブ予算	30,000	消耗品費	※ 10,000	優勝チーム・準優勝チーム
〇〇会助成金	20,000	消耗品費	5,400	優勝チーム
		交際費	7,150	@550円×13個(審判他)
		消耗品費	※ 60,000	@200円×300個
		消耗品費	4,500	ライン用石灰他
		消耗品費	8,070	コピー用紙・プリンターインク代等
		通信費	3,280	案内郵送料
収入合計	225,000	支出合計	225,000	
備考	※年間個人負担額 5,000 円 (※ 130,000) 活動助成金充当額合計			
※収入予算と団体全予算の関係: 同額・一部(全予算額 千円)				

収支は一括計上せず、内訳を
明記してください。
支出経費のうち、活動助成金
から充当を予定している経費には
※印を付けてください。
※同一科目でも活動助成金を充
当する項目とそれ以外は別記し
てください。

収支金額は同額となり、※額計は
財団助成額以上となること。

他の助成等を受けていますか?	はい	いいえ	〇〇会	「受の場合」 千円
他の助成等の申請予定はありますか?	はい	いいえ		
過去に当財団の助成を受けましたか?	はい	いいえ	平・令	年度 新 「受の場合」 千円

●「はい」の場合は、その助成
申請先等の名称
●「いいえ」の場合で、過去に申
請したが、不採用の年度(新
規の場合は「新」と記載)

- 当財団の助成金を充当する項目に ※ を記入してください。
- 備品等を財団の助成金で購入希望の場合、購入予定価格のわかる書類を添付してください。(見積り・カタログ等のコピー等。個別に記載すること。)
- 申請の内容が通年(1年間)に係る事業の場合は、年間予算額を、特定の期間の事業の場合にはその事業に係る予算額を記入してください。
- 収支計画の基となった、昨年収支実績もしくは事業収支を添付してください。
- 申請に当たっては「別紙のとおり」等と省略せず、簡潔にまとめて記載してください。

事業の記録

1 助成の記録

●第19回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額		
R4.12.14 ('22)	スポーツ	2,368千円	7件	11件	951,470円	合 計	25件 2,367,470円
	文 化		25件	14件	1,416,000円		(文化財 0円)
	(文化財)		0件	0件	0円		累 計 409件 44,614,545円

●第18回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額		
R4.1.11 ('21)	スポーツ	2,882千円	8件	5件	360,000円	合 計	20件 2,119,000円
	文 化		22件	14件	1,478,000円		(文化財 281,000円)
	(文化財)		1件	1件	281,000円		累 計 384件 42,247,075円

●第17回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額		
R2.10.15 ('20)	スポーツ	2,051千円	14件	3件	300,000円	合 計	9件 890,340円
	文 化		37件	6件	590,340円		累 計 364件 40,128,075円

●第16回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額		
R1.11.25 ('19)	スポーツ	183万円	15件	8件	779,766円	合 計	19件 1,829,766円
	文 化		28件	11件	1,050,000円		累 計 355件 39,237,735円

●第15回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額		
30.10.23 ('18)	スポーツ	204.3万円	15件	10件	953,000円	合 計	21件 2,043,000円
	文 化		28件	11件	1,090,000円		累 計 336件 37,407,969円

●第14回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額		
29.8.28 ('17)	スポーツ	200万円	22件	9件	900,000円	合 計	20件 2,000,000円
	文 化		37件	11件	1,100,000円		累 計 315件 35,364,969円

●第13回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額		
28.11.4 ('16)	スポーツ	208.9万円	20件	9件	851,000円	合 計	22件 2,089,006円
	文 化		52件	13件	1,238,006円		累 計 295件 33,364,969円

●第12回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額		
27.8.26 ('15)	スポーツ	206.8万円	15件	7件	688,020円	合 計	21件 2,067,650円
	文 化		66件	14件	1,379,630円 (うち1件辞退)		累 計 273件 31,275,963円

※文化のうち1件中止

●第11回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額		
26.8.7 ('14)	スポーツ	120万円	21件	12件	1,119,000円	合 計	26件 2,497,000円
	文 化	130万円	57件	14件	1,378,000円		累 計 252件 29,208,313円

●第10回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額
25.10.24 ('13)	スポーツ	100万円	18件	13件	1,300,000円
	文 化	100万円	57件	17件	1,700,000円

合 計 30件 3,000,000円
累 計 226件 26,711,313円

●第9回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額
24.8.27 ('12)	スポーツ	100万円	24件	10件	970,000円
	文 化	100万円	56件	14件	1,400,000円

美作国建国1300年記念事業実行委員会 30万円

合 計 25件 2,670,000円
累 計 196件 23,711,313円

●第8回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額
23.7.12 ('11)	スポーツ	100万円	25件	10件	986,000円
	文 化	100万円	46件	11件	1,025,628円

合 計 21件 2,011,628円
累 計 171件 21,041,313円

●第7回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額
22.7.5 ('10)	スポーツ	100万円	11件	8件	717,020円
	文 化	100万円	43件	13件	1,260,000円

第25回国民文化祭おかやま2010 100万円

合 計 22件 2,977,020円
累 計 150件 19,029,685円

●第6回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額
21.7.27 ('09)	スポーツ	100万円	19件	10件	959,115円
	文 化	100万円	42件	14件	1,299,000円

第25回国民文化祭おかやま2010 100万円

合 計 25件 3,258,115円
累 計 128件 16,052,665円

●第5回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額
20.7.29 ('08)	スポーツ	100万円	34件	10件	996,410円
	文 化	100万円	45件	10件	1,000,000円

県立総社南高等学校ダンス部保護者会 100万円

合 計 21件 2,996,410円
累 計 103件 12,794,550円

●第4回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額
19.7.24 ('07)	スポーツ	100万円	31件	10件	964,500円
	文 化	100万円	53件	11件	1,030,000円

合 計 21件 1,994,500円
累 計 82件 9,798,140円

●第3回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額
18.7.21 ('06)	スポーツ	100万円	36件	10件	970,000円
	文 化	100万円	27件	10件	992,000円

合 計 20件 1,962,000円
累 計 61件 7,803,640円

●第2回交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額
17.8.3 ('05)	スポーツ	100万円	34件	10件	988,640円
	文 化	100万円	24件	10件	1,000,000円

晴れの国おかやま国体 100万円

合 計 21件 2,988,640円
累 計 41件 5,841,640円

事業の記録

●第1回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	予 算	応募数	助成数	助成額	
16.12.14 ('04)	スポーツ	100万円	31件	10件	1,000,000円	晴れの国おかやま国体 100万円 合 計 20件 2,853,000円
	文 化	100万円	15件	9件	853,000円	

()内数字は西暦年度

2 表彰の記録

●第19回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
R4.12.14 ('22)	スポーツ	栄誉大賞	井出 康人	美術 日本画
		大賞	小松原 美里・尊 佐藤 友祈 原田 のどか 山本 由伸	スケート (フィギュアスケート) 車いす陸上競技 (競争T52) 球技 ソフトボール 球技 野球
			岡山県立井原高等学校男子新体操部 梶谷 翼	体操 (新体操) 球技 ゴルフ
			創志学園高等学校女子柔道部 中島 未莉 三宅 星南	格闘技 柔道 スケート (ショートトラック) スケート (フィギュアスケート)
	文 化	賞	木口 雄人 山崎 樹一郎	音楽 鍵盤楽器 (ピアノ) 伝統芸能 (映画監督)

●第18回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
R4.1.11 ('21)	スポーツ	特別賞	井狩 裕貴 就実高等学校女子バレーボール部	水泳 競泳 (個人メドレー) 球技 バレーボール
		賞	大池 水杜 新谷 仁美	自転車 BMX 陸上競技 競走 (長距離)
	文 化	大賞	森野 美咲	音楽 声楽 (ソプラノ)
		賞	岡山史料ネット 中島東松神座 福田 廉之介	文化財 郷土史 伝統芸能 演劇 音楽 弦楽器 (ヴァイオリン)

●第17回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
R2.10.15 ('20)	スポーツ	大賞	波野 日向子	球技 ゴルフ
		賞	井狩 裕貴 岡山県立井原高等学校男子新体操部 岡山県立岡山工業高等学校男子弓道部 就実高等学校女子バレーボール部 前田 穂南	水泳 競泳 (個人メドレー) 体操 新体操 射的 弓道 球技 バレーボール 陸上競技 長距離 (マラソン)
			伊藤 宏恵 花柳 大日翠 (黒住倫代)	音楽 声楽 (メソソプラノ) 伝統芸能 日本舞踊
			松山踊り保存会 村中 李衣 (高橋久子)	伝統芸能 無形民俗文化財 文芸 小説・物語
	文 化	特別賞		

●第16回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
R1.11.25 ('19)	スポーツ	特別賞	平林金属男子ソフトボールクラブ	球技 ソフトボール
		賞	中尾 駿一 長迫 吉拓 西崎 純郎 フィレモン・キブラガット 山根 美千義	水泳 競泳(自由形) 自転車 BMX アニマル 馬術 陸上競技 競走(障害) ウォーター カヌー
			黒井 千左 森野 美咲	美術 陶芸(虫明焼) 音楽 声楽(ソプラノ)
			秋田 美鈴 大森 一樹 備中神楽北山社 藤川 翠香	美術 彫刻(塑像) 総合芸術 バレエ 伝統芸能 舞踊(神楽) 美術 書(かな)
	文 化	特別賞		

●第15回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
30.10.23 ('18)	栄誉大賞		新田 佳浩	スキー クロスカントリー
	スポーツ	賞	創志学園高等学校女子ソフトボール部	球技 ソフトボール
			福岡 珠緒 森川 朋哉	アニマル 馬術 パワー 重量挙げ
	文 化	大賞	金重 有邦 菅井 竜也	美術 陶芸(備前焼) 伝統文化 将棋
		賞	内山 詠美子 高月 國光 竹田喜之助顕彰会	音楽 打楽器(マリンバ) 美術 工芸(木工芸) 総合芸能 人形劇

●第14回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
29.8.28 ('17)	スポーツ	特別賞	佐藤 友祈	陸上競技 競走(車いす)
		賞	岡田 直也 倉敷高等学校陸上競技部	射的 ライフル射撃 陸上競技 駅伝
			第71回国民体育大会弓道競技成年男子岡山県選抜	射的 弓道
	文 化	大賞	難波 滋 森 陶岳	陸上競技 指導者 美術 洋画 美術 陶芸(備前焼)
		賞	吉備神楽社 木村 善明	無形民俗文化財 伝統芸能 音楽 声楽(バス・バリトン)

●第13回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
28.11.4 ('16)	スポーツ	賞	梅木 真美 関西高等学校体操競技部	格闘技 柔道 体操 体操競技
			齋藤 愛美 佐藤 友祈	陸上競技 競走 車いす陸上競技 競走(T52クラス)
	文 化	大賞	高木 聖雨	美術 書道
		特別賞	島村 光 森山 知己	美術 陶芸(備前焼) 美術 日本画
		賞	小倉 綾乃 玉置 里美 寺坂 昌三	音楽 リード楽器(ハーモニカ) 美術 日本画 美術 書道

●第12回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
27.8.26 ('15)	スポーツ	賞	荒島 夕理 井上 全悠	陸上競技 卓球競技
			原田 裕成 日本 雄也 丸本 大翔	自転車競技 水泳競技 ウェイトリフティング競技
	文 化	大賞	隠崎 隆一	美術 陶芸(備前焼)
		賞	粟利郷太刀踊保存会 小野 耕石 河本 昭政 藤本 理恵子 森上 光月 守屋 剛志	無形民俗文化財 伝統芸能 美術 版画 美術 洋画 美術 日本画 美術 書道 音楽 ヴァイオリン

事業の記録

●第11回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
26.8.7 ('14)	スポーツ	賞	小川 晃平 IPU環太平洋大学女子柔道部 吉備国際大学女子サッカー部 佐々木 美行 野上 竜太	体操競技 新体操 柔道競技 サッカー競技 スケート競技フィギュアの指導 自転車競技
		特別賞	佐々木 英代	音楽 声楽
	文 化	賞	小出 公大 須本 雅子 藤原 洋次郎 横仙歌舞伎保存会	郷土史 美術 染織 美術 現代アート 無形民俗文化財 伝統芸能

●第10回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
25.10.24 ('13)	スポーツ	大賞	荒木 絵里香 福元 美穂 宮間 あや 清水 聡 山口 舞	バレーボール競技 サッカー競技 サッカー競技 ボクシング競技 バレーボール競技
		大賞	水戸岡 鋭治	美術デザイン
		特別賞	佐藤 常子	美術 染織
	文 化	賞	上田 久利 岡山パッハカンタータ協会 草間 喆雄 鴻八幡宮祭りばやし保存会 難波 由城雄	美術 彫刻 音楽 合唱 美術テキスタイル 無形民俗文化財 伝統芸能 美術 写真

●第9回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
24.8.27 ('12)	スポーツ	特別賞	福元 美穂 宮間 あや	サッカー競技 サッカー競技
		賞	奥村 諭志 勝又 雅弘 田中 太郎	自転車競技 陸上競技の振興 ウェイトリフティング競技
		特別賞	小谷 眞三 森川 星葉	美術 工芸(ガラス) 美術 書道
	文 化	賞	池上 わかな 作元 朋子 榎木 和敬 桃太郎少年合唱団	美術 洋画 美術 陶芸 音楽 声楽 音楽 合唱

●第8回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
23.7.21 ('11)	スポーツ	大賞	該当者なし	
		賞	小野 陽平 川口 敬二 興譲館高等学校陸上競技部 永木 伸児 中野 真奈美 藤田 健児	テニス競技 自転車競技の指導 陸上競技 空手道競技 サッカー競技 ボクシング競技
		大賞	重松 清	文芸 小説
	文 化	賞	澤田 虚遊 宮内踊保存会	美術 書道 無形民俗文化財 伝統芸能
		特別賞	天満屋女子陸上競技部	陸上競技

●第7回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
22.7.5 ('10)	スポーツ	栄誉大賞	高橋 大輔	スケート競技 フィギュア
		大賞	新田 佳浩	スキー競技 クロスカントリー
		賞	井上 正 県立玉野光南高等学校陸上競技部 皇后杯第28回全国都道府県対抗女子駅伝 岡山県チーム	新体操競技の指導 陸上競技 陸上競技
	文 化	大賞	井手 康人	美術 日本画
		賞	高田神社横野獅子舞保存会 諸星 美喜	無形民俗文化財 伝統芸能 美術 日本画

●第6回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
21.7.27 ('09)	スポーツ	大賞	該当者なし	
		賞	岡山県作陽高等学校ゴルフ部 木村 禎宏 山陽女子高等学校 体操部 平林金属男子ソフトボールクラブ	ゴルフ競技 車いすテニス競技 体操競技 ソフトボール競技
	文 化	大賞	高原 洋一	美術 洋画 版画
		賞	大島の傘踊り保存会 片山 康之	無形民俗文化財 伝統芸能 美術 彫刻

●第5回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
20.7.29 ('08)	スポーツ	大賞	天満屋女子陸上競技部	陸上競技
		賞	県立新見高等学校ソフトボール部 県立新見高等学校軟式野球部 福元 美穂 宮間 あや	ソフトボール競技 軟式野球競技 サッカー競技 GK サッカー競技 MF
	文 化	大賞	該当者なし	
		賞	井手 康人 小川 尊一 神代郷土民謡保存会 津山市立北陵中学校吹奏楽部 明誠学院高等学校書道部	美術 日本画 美術 洋画 無形民俗文化財 伝統芸能 音楽 吹奏楽 美術 書道

●第4回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
19.7.24 ('07)	スポーツ	大賞	該当者なし	
		賞	麻生 薫 岡山県作陽高等学校サッカー部 岡山湯郷Belle 長田 京大 牧野 吉伸	ハンドボール競技の指導 サッカー競技 サッカー競技 新体操競技の指導 ウエイトリフティング競技の指導
	文 化	大賞	山口 松太	工芸 漆芸
		賞	多胡 昭彦 田丸 稔 宮尾 昌宏	天文学 美術 彫刻 工芸 陶芸

●第3回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
18.7.21 ('06)	スポーツ	大賞	高橋 大輔	スケート競技フィギュア
		賞	檜村 正明 古川 興幸 森政 芳寿	ソフトテニス競技の指導 レスリング競技の指導 陸上競技の指導
	文 化	大賞	あさの あつこ	文芸 児童文学
		賞	川島 基 難波 滋 福石神楽団	音楽 ピアノ 美術 洋画 無形民俗文化財 伝統芸能
	特別賞		岡山県剣道連盟 岡山県山岳連盟 岡山シーガルス 関西高等学校ボート部	剣道競技 山岳競技 バレーボール競技 ボート競技

事業の記録

●第2回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
17.8.3 ('05)	スポーツ	大賞	水島 寿思	体操競技
		賞	石本 直樹 諸見里 しのぶ 横山 純子	ベンチプレス競技 ゴルフ競技 陸上競技の指導
	文 化	大賞	小川 洋子	文芸 小説
		賞	石田 宗之 はやし田植え保存会 濱坂 渉	美術 洋画 無形民俗文化財 伝統芸能 美術 彫刻

●第1回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月 日	区 分	賞	氏 名	種 別
16.12.14 ('04)	スポーツ	大賞	武富 豊	陸上競技の指導
		賞	土井 美智江 藤原 佳市 柳井 清志	水泳競技(マスターズ) 体操競技の指導 ソフトボール競技の指導
	文 化	大賞	高橋 秀	現代美術
		賞	粟井春日歌舞伎保存会 岡山フィルハーモニック管弦楽団 松本 和将	無形民俗文化財 伝統芸能 音楽 管弦楽 音楽 ピアノ

()内数字は西暦年度

3 イベントの記録(協賛を含む)

年度	区 分	イ ベ ント 名	実 施 日	応募数	決定数	金 額
R4 (22)	スポーツ	チケットプレゼント 2022 女子バレーボール世界選手権壮行試合 日本代表紅白戦 ミズノマッチ in 岡山 (ジップアリーナ岡山)	R4.8.13 ~ R4.8.14	175	各 15	150 千円
		山陽新聞レディースカップゴルフ入場券 (東児が丘マリンヒルズ GC)	R4.9.16 ~ R4.9.18	16-109 17-119 18-142	各 100	寄贈
		Vリーグ観戦チケット「岡山シーガルズホーム戦」 「vs トヨタ車体クインシーズ」・「vs 東レアローズ」(ジップアリーナ岡山)	R4.11.27	46	30	105 千円
		Vリーグ観戦チケット「岡山シーガルズホーム戦」 「vs 東レアローズ」(ジップアリーナ岡山)	R5.1.15	130	30	90 千円
		協賛 OHK 岡山県学童フェスティバル 2022 (岡山県陸上競技場)	R4.7.16	507	—	100 千円
		森口祐子ジュニアゴルフ教室 in 岡山 (東児が丘マリンヒルズカントリークラブ)	R4.8.19	26	—	100 千円
		森口祐子シニアゴルフ教室 in 岡山 (後楽ゴルフ倶楽部)	R4.12.9	28	—	100 千円
		第 41 回山陽女子ロードレース大会 (岡山市内・岡山陸上競技場出発着)	R4.12.18	ハーフ 119 10km 155	—	1,100 千円
	文 化	チケットプレゼント THE ドラスもん展 OKAYAMA2022 (岡山県立美術館)	R4.4.2 ~ R4.5.22	190	30	33 千円
		森野美咲・木口雄人ブラームス国際コンクール優勝記念リサイタル (ルネスホール)	R4.5.14	105	30	90 千円
		生誕 100 周年記念高木聖鶴展 (岡山県立美術館)	R4.6.3 ~ R4.7.3	106	100	70 千円
		木下大サーカス岡山公演 (岡山ドーム東隣特設会場)	R4.6.26 ~ R4.9.7	248	30	81 千円
		第 77 回春の院展倉敷展 (倉敷市立美術館)	R4.7.2 ~ R4.7.10	132	30	18 千円
		第 77 回春の院展倉敷展 (倉敷市立美術館) (寄贈: 井手康人氏)	R4.7.2 ~ R4.7.10	—	20	寄贈
		木村善明 2022 Bass Baritone Recital (ルネスホール)	R4.7.29	48	30	105 千円
		大原美術館入場券 (寄贈) (大原美術館他)	R4.8.11 ~ R5.3.31	437	170 組	寄贈
		第 73 回岡山県美術展覧会 (岡山県立美術館、岡山県天神山文化プラザ)	R4.9.7 ~ R4.9.18	99	50	寄贈
		神々の視座 井手康人 (瀬戸内市立美術館)	R4.10.9 ~ R5.1.15	110	100	90 千円
		ミュージカル クリスマス・キャロル (倉敷市芸文館)	R4.11.20	233	30	135 千円
		映画「やまぶき」鑑賞入場券 (監督 山崎樹一郎) (シネマクレール丸の内)	R4.11.25 ~ R4.12.1	230	50	75 千円
R3 (21)	スポーツ	ベートーベン第九演奏会 2022 (岡山シンフォニーホール)	R4.12.11	184	30	132 千円
		再興第 107 回日本美術院展覧会院展 (岡山天満屋葦川会館)	R5.1.2 ~ R5.1.15	358	150	105 千円
		ニューイヤーコンサート (岡山シンフォニーホール)	R5.1.22	244	30	132 千円
		The MOST MUSIC FESTIVAL2023 GALA CONCERT (岡山シンフォニーホール)	R5.2.26	203	30	130 千円
		劇団四季ファミリーミュージカル「人間になりたがった猫」(岡山市民会館)	R5.3.25	358	30	165 千円
		協賛 倉魂! 高校生コミック・イラスト+現代アートコンクール 2022 (倉敷芸術科学大学他)	R4.5.1 ~ R5.3.31	132 校 349 点	—	100 千円
		第 73 回岡山県美術展覧会 (岡山県立美術館・岡山天神山文化プラザ) ※応募数に参加人数・決定数に出品数を記載	R4.9.7 ~ R4.10.3	6250	2564	330 千円
		特別展「神々の視座 井手康人」- 図録作成 (瀬戸内市立美術館 他市内小中学校学校学級文庫等に配付)	R4.10.9 ~ R5.1.15	—	1500	500 千円
		ALL TIME BEST 矢沢あい展 (イオンモール岡山 おかやま未来ホール)	R4.11.26 ~ R4.12.25	17338	—	200 千円
	スポーツ	チケットプレゼント Vリーグ観戦チケット (岡山シーガルズホームゲーム) ・VS 東レアローズ	R3.10.30 ~ R3.10.31	99 75	各 15	105 千円
		Tリーグ観戦チケット (岡山リベッツホームゲーム) ・VS TT 彩たま (福田公園体育館) ・VS KM 東京 (同上)	R4.1.8 ~ R4.1.9	57 65	各 20	80 千円
		Vリーグ観戦チケット (岡山シーガルズホームゲーム) ・VS 光久ヒリングス	R4.2.12 ~ R4.2.13	39 32	各 15	105 千円
		協賛 OHK 岡山県学童陸上フェスティバル (岡山県陸上競技場) 主催 岡山放送㈱	R3.7.17	354	—	200 千円
		森口祐子ジュニアゴルフ教室 (東児が丘マリンヒルズゴルフクラブ) 主催 岡山放送㈱	R3.8.20	25	—	100 千円
		森口祐子シニアゴルフ教室 (後楽ゴルフ倶楽部) 主催 岡山放送㈱	R3.12.8	30	—	100 千円
		第 40 回山陽女子ロードレース大会 (岡山県陸上競技場、岡山市内) 主催 山陽新聞社他	R3.12.19	266	—	1,100 千円
		チケットプレゼント 「ねないこだれだ」誕生 50 周年記念 せなけいこ展 (岡山県立美術館)	R3.4.2 ~ R3.5.9	180	50	45 千円
	文 化	いのちの停車場 (県下 4 館岡山メルパ、イオンシネマ、TOHO シネマ岡南、MOVIX 倉敷)	R3.5.21 ~	251	100 (寄贈 10)	110 千円
		第 76 回春の院展 倉敷展 (倉敷市立美術館)	R3.7.3 ~ R3.7.11	71	30 (寄贈 20)	18 千円
		連載完結記念「約束のネバーランド展」(おかやま未来ホール)	R3.7.3 ~ R3.7.25	一般 57 中小 6	一般 50 中小 6	53 千円
		ヨーロッパ絵画 400 年の旅「珠玉の東京富士美術館コレクション」 (岡山県立美術館)	R3.7.9 ~ R3.8.29	160	50	50 千円
		第 72 回岡山県美術展覧会 (岡山県立美術館、岡山県天神山文化プラザ)	R3.9.8 ~ R3.10.4	235	70	—
		岡山シンフォニーホール開館 30 周年記念「スペシャルガラコンサート」 (岡山シンフォニーホール)	R3.9.12	141	50	150 千円
		大原美術館入館券 (本館・工芸・東洋館)	R3.9.29 ~ R4.3.31	392	350	—
		第 62 回岡山日本舞踊協会公演 (岡山市民会館)	R3.11.14	38	30	150 千円
		オペラ「森は生きている」(岡山市立市民文化ホール)	R3.12.25	54	20	67 千円
		第 106 回日本美術院展覧会岡山展 (岡山天満屋葦川会館)	R4.1.2 ~ R4.1.16	306	150	105 千円
		倉敷のヴィルトゥオーゾ Vol7 「4 人のヴァイオリニストの饗宴」 (倉敷市文芸館ホール)	R4.3.5	中止	(30)	—
		吉田兄弟「三味線だけの世界」(倉敷市芸文館ホール)	R4.3.13	中止	(30)	—
		岡山フィルハーモニック管弦楽団第 71 回定期演奏会 (岡山シンフォニーホール)	R4.3.13	160	20	88 千円

事業の記録

年度	区 分	イ ベ ント 名	実 施 日	応募数	決定数	金 額
R3 (21)	文 化	協賛 倉魂!「高校生コミック・イラスト + 現代アートコンクール 2021」 (倉敷芸術科学大学、関係施設) 主催 倉敷芸術科学大学	R3.6.1 ~ R4.3.31	338 点 (126 校)		100 千円
		ヨーロッパ絵画 400 年の旅「珠玉の東京富士美術館コレクション」 (岡山県立美術館) 主催 RSK 山陽放送	R3.7.9 ~ R3.8.29			名義後援
		第 72 回岡山県美術展覧会 (岡山県立美術館、天神山文化プラザ、津山市立文化展示ホール) 主催 岡山県、山陽新聞社他	R3.9.8 ~ R3.10.4	6226		330 千円
		第三回紅梅忌 (詩人永瀬清子生家) 主催 NPO 法人永瀬清子生家保存会	R4.2.20	60		90 千円
		めざましクラシック in 岡山 (岡山市民会館) 主催 岡山放送(株)	R4.3.5	1527		200 千円
		支援事業 岡山リベッツ青春ドリームマッチ支援 (岡山武道館)	R2.9.29	—	—	100 千円
R2 (20)	ス ポー ツ	協賛 森口祐子ジュニアゴルフ教室 (東児が丘マリンヒルズゴルフクラブ) 主催 岡山放送(株)	R2.8.21	—	—	100 千円
		森口祐子ジュニアゴルフ教室 (後楽ゴルフ倶楽部) 主催 岡山放送(株)	R2.12.9	—	—	200 千円
		第 39 回山陽女子ロードレース (岡山市内) 主催 山陽新聞社 主管 岡山陸上競技協会	R2.12.20	—	—	1,100 千円
		晴れの国おかやま 24 時間 100 キロ歩行 2020 (岡山市 ~ 備前市) 主催 同実行委員会	R2.5.3 ~ 5.4	中止		
		チケットプレゼント V リーグ観戦チケット (岡山シーガルズホームゲーム) ・ VS NEC レッドロケッツ (新型コロナウイルス中止) ・ VS 日立リヴァーレ (新型コロナウイルス中止) ・ VS 東レアローズ ・ VS PFU ブルーキャップ	R3.1.9 (中止) R3.1.10 (中止) R3.1.16 R3.1.17	160	30	105 千円
		協賛 倉魂!「高校生コミック・イラストコンクール 2020」 主催 倉敷芸術科学大学	R2.6.1 ~ R3.3.31	—	—	100 千円
	文 化	マイゼン動物園展 主催 岡山放送(株)	R2.12.4 ~ R3.1.31	—	—	200 千円
		旧閑谷学校創学 350 年記念事業 市民ミュージカル・ファンタジー 「閑谷の森の論語キッズ」(備前市市民センターホール) 主催 同実行委員会	R2.12.20	—	—	200 千円
		誰も知っているのに、誰も知らない岡山の文化ライブトークセッション 2021 (おかやま未来ホール) 主催 おかやま歴史文化伝承委員会	R3.2.16	中止		
		チケットプレゼント 第 75 回春の院展 (倉敷市立美術館)	R2.7.4 ~ 12	119	50 (20)	18 千円
		The 備前 土の炎から生まれた造形美 (岡山県立美術館)	R2.10.10 ~ 11.8	64	50	21 千円
		白馬のゆくえ 近代日本洋画の黎明 (高梁市立成羽美術館)	R2.9.5 ~ 11.29	36	20	16 千円
		第 67 回日本伝統工芸展岡山展 (岡山県立美術館)	R2.11.13 ~ 11.29	83	50	23 千円
		マイゼン動物園展 (岡山県立美術館)	R2.12.5 ~ R3.1.31	100	100	81 千円
		岡山フィルハーモニック管弦楽団特別演奏会 (岡山シンフォニーホール)	R2.12.6	121	30	99 千円
		ホキ美術館名品展 (岡山シティミュージアム)	R2.12.18 ~ R3.2.23	191	50	45 千円
		再興第 105 回院展岡山展 (岡山天満屋)	R3.1.2 ~ 1.17	157	150	105 千円
		岡山フィルハーモニック管弦楽団ニューイヤーコンサート (岡山シンフォニーホール)	R3.1.17	178	30	99 千円
		天神日舞 (能楽堂ホール Tenjin9)	R3.1.30	89	20	72 千円
		~世界に向けて~岡山の情景を音楽で語る旅 (岡山シンフォニーホール)	R3.2.4	52	20	30 千円
		雪舟と玉堂ふたりの里帰り (岡山県立美術館)	R3.2.10 ~ 3.14	226	50	60 千円
R1 (19)	ス ポー ツ	マルセンスポーツ教室「ファジアーノ岡山サッカー教室」 後援 岡山市 講師 脇谷誠、山崎有斗、田中宏昌コーチ等 (ファジアーノ岡山) (イコットニコット屋上フットサルコート)	R1.11.23	33	30	63 千円
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ (東児が丘マリンヒルズ GC) V リーグ観戦チケット (岡山シーガルズホームゲーム) ・ VS 日立リヴァーレ ・ VS デンソーエアリービーズ	R1.9.20 ~ R1.9.22 R1.12.21 R1.12.22	293 192	200 組 400 各 50	現物寄贈 225 千円
		協賛・名義後援 第 38 回山陽女子ロードレース (ハーフ、10Km) (山陽新聞社他、岡山市内)	R1.12.15	—	—	1,100 千円
		第 4 回おかやまスポーツフェスティバル	開催中止 (R2.3.8)	—	—	—
	文 化	マルセン文化教室 「第 7 回井手康人日本画教室」 後援 岡山県教育委員会、日本美術院 講師 井手康人 (同人) 藤田和美 (院友) (山陽新聞社カルチャープラザ 作品展示 倉敷市立美術館)	R1.6.22	26	26	130 千円
		「大原美術館解説員に名画を学ぶ研修会」 講師 森川政典、岡崎翔太 (大原美術館本館、新児島館 (仮称)、語らい座大原本邸 他)	R1.11.2	47	28	65 千円
		「第 8 回井手康人日本画教室」 後援 岡山県教育委員会、日本美術院 講師 井手康人 (同人) (岡山県天神山文化プラザ 作品展示 天満屋岡山店・ICOTNICOT)	R1.12.22	30	30	138 千円

年度	区 分	イ ベ ント 名	実 施 日	応募数	決定数	金 額
R1 (19)	文 化	チケットプレゼント 第 74 回春の院展倉敷展（倉敷市立美術館）	R1.6.29～7.7	85	50	30 千円
		舞台「ペコロスの母に会いに行く」（岡山市民会館）	R1.10.2	151	15	現物寄贈
		岡山フィルハーモニック管弦楽団第 62 回定期演奏会	R1.10.20	134	30	108 千円
		「ジャン・チャムル! 岡フィルと共演」（岡山シンフォニーホール）	R1.12.9	240	15	105 千円
		東儀秀樹×古澤巖×coba コンサートツアー（岡山市民会館）	R2.1.2～1.15	334	140	105 千円
		再興第 104 回院展岡山展（天満屋岡山店葦川会館）	開催中止（R2.3.15）	70	予定 30	—
		第 33 回倉敷音楽祭「倉敷のヴィルトゥオーゾ vol5」（倉敷芸文館）	開催中止（R2.3.17）	74	予定 20	—
		同「AUNJ クラシック・オーケストラ CONCERT2020」 ～ THIS IS AUNJ! ～（倉敷芸文館）	開催中止（R2.3.22）	80	予定 30	—
		岡山フィルハーモニック管弦楽団第 63 回定期演奏会 「日本の音楽界の将来を担う若手音楽家が岡山に集合!」 ～奇跡の瞬間を見逃すな!～（岡山シンフォニーホール）				
		協賛 倉魂!「高校生コミック・イラストコンクール 2019」 （倉敷芸術科学大学 関係施設）	R1.6.1～R2.3.31	—	—	100 千円
30 (18)	ス ポー ツ	「高橋秀・藤田桜・素敵なふたり」展（倉敷市立美術館）	R1.9.14～10.22	—	—	100 千円
		表町・街なか美術館 きらぼしアート展（岡山市表町商店街一帯）	R1.9.27～10.3	—	—	100 千円
		マルセンスポーツ教室「岡山リベッツの卓球教室」 後援 岡山市 講師 上田仁・三部航平・有田洋巳選手、白神宏佑監督 （岡山リベッツ卓球スポット岡山店）	31.1.27	150	70 （午前・午後 各 35）	312 千円
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ（東児が丘マリンヒルズ GC） Vリーグ観戦チケット（岡山シーガルズホームゲーム） ・VS KOROBE アクアフェアリーズ ・VS トヨタ車体クインシーズ （ジップアリーナ岡山）	30.9.14～30.9.16 31.1.26 31.1.27	293 224	200 組 400 名 各 30	現物寄贈 135 千円
		Vリーグ観戦チケット（岡山チベッツホームゲーム） ・VS KM 東京 ・VS TT 彩たま （岡山武道館）	31.2.16 31.2.17	426	各 50	200 千円
		協賛・後援 第 37 回山陽女子ロードレース大会 （山陽新聞社他 岡山市内）	30.12.23	—	—	1,080 千円
		第 3 回おかやまスポーツフェスティバル（名義後援） （岡山県総合グラウンド、児島マリンプール）	31.3.3	—	—	—
		岡山県文化連盟「おかやま文化芸術アソシエイツ」（共催） ～おかやま子どもみらい塾 （大原美術館・倉敷市立黒崎中学校）	31.1.10 31.1.15	—	25	—
		マルセン文化教室「井手康人の日本画教室」 ・社会人対象（作品展示 倉敷市立美術館「春の院展会場」） ・中高生対象（作品展示 天満屋岡山店葦川会館「院展会場」） 後援 岡山県教育委員会 岡山市教育委員会 日本美術院「地域連携教育プログラム」 講師 井手康人（同人） 藤田和美（院友） beyond2020 認証事業 （岡山市北ふれあいセンター、山陽新聞社）	(社会人) 30.6.23 (中高生) 30.12.22	—	(社会人) 18 (中高生) 36	267 千円
		チケットプレゼント 第 73 回春の院展倉敷展（倉敷市立美術館）	30.6.27～30.7.8	122	50	30 千円
29 (17)	文 化	ポーラ美術館コレクション「モネ、ルノワールからピカソまで」 （岡山県立美術館）	30.7.6～30.8.26	483	270	50 千円
		松本和将の世界音楽遺産ドイツ・ロマン編～くららをめぐって～ （リネスホール）	30.11.4	131	30	90 千円
		ベートーベン「第九」演奏会（創立 15 周年記念事業） （岡山シンフォニーホール）	30.12.9	198	30	108 千円
		再興第 103 回院展岡山展（天満屋岡山店葦川会館）	31.1.2～31.1.14	569	250	90 千円
		秀模基金留学賞の 10 年（岡山県立美術館）	31.1.18～31.2.24	70	50	25 千円
		倉敷音楽祭「人形浄瑠璃」～文楽～（倉敷市芸文館）	31.3.8	124	30	81 千円
		同「倉敷のヴィルトゥオーゾ Vol 4 3 大ピアノトリオを聞く!」 （倉敷市芸文館）	31.3.17	90	30	54 千円
		協賛・後援 おかやま子どもみらい塾（協賛） （大原美術館・倉敷市立黒崎中学校）	31.1.10 31.1.15	—	—	100 千円
		倉魂「高校生コミック・イラストコンクール 2018」（名義後援） （倉敷芸術科学大学及び関係施設）	30.6.1～31.3.31	—	—	—
		RSK ラジオ「おかやま元気応援団! 2018」（県成通提供） 助成団体活動状況報告 20 団体	30.11.19～30.12.12	—	—	—
29 (17)	ス ポー ツ	マルセンスポーツ教室「岡山シーガルズのバレーボール教室」 後援 岡山市 講師 川畑愛希選手 檜崎慈恵選手 神田千絵コーチ （万成病院体育館（M ホール））	29.8.6	30	26	107 千円
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ（東児が丘マリンヒルズ GC）	29.9.15～29.9.17	315	200 組 400 名	現物寄贈
		協賛 第 27 回全日本古希軟式野球大会岡山大会 （岡山県選抜軟式野球連盟 倉敷市運動公園他 7 会場）	29.10.28～29.10.31	—	—	100 千円
		第 36 回山陽女子ロードレース大会 （山陽新聞社他 岡山市内）	29.12.23	—	—	1,080 千円
		岡山県文化連盟「おかやま文化芸術アソシエイツ」（共催） （旧文化のつどい） 文化芸術交流実験室（奈義町伝統文化等研修施設）	30.1.8	—	35	100 千円

事業の記録

年度	区 分	イ ベ ント 名	実 施 日	応募数	決定数	金 額
29 (17)	文 化	マルセン文化教室「井手康人の日本画教室」 ・ 社会人対象 (作品展示 倉敷市立美術館「春の院展会場」) ・ 中高生対象 (作品展示 天満屋岡山店葦川会館「院展会場」) 後援 岡山県教育委員会 岡山市教育委員会 日本美術院「地域連携教育プログラム」 講師 井手康人 (同人) 藤田和美 (院友) beyond2020 認証事業 (岡山県生涯学習センター美術教室)	(社会人) 29.6.11 (中高生) 29.12.24	—	(社会人) 23 (中高生) 27	199 千円
		マルセン文化教室「臼井洋輔氏とともに閑谷学校と津田永忠の事跡を巡る研修会」 講師 臼井洋輔 (備前ミュージアム館長) (和意谷池田家墓所 鏡の州 閑谷学校 田原井堰 石の懸樋 等)	29.10.28	38	30	172 千円
		チケットプレゼント 第 72 回春の院展倉敷展 (倉敷市立美術館)	29.6.28 ~ 29.7.9	30	30	18 千円
		川島基ピアノリサイタル (岡山県立美術館ホール)	29.9.9	10	10	30 千円
		再興第 102 回院展岡山展 (天満屋岡山店葦川会館)	30.1.2 ~ 30.1.14	222	150	90 千円
		備中温羅太鼓 (総社市民会館)	30.2.8	59	10	25 千円
		第 32 回倉敷音楽祭「倉敷のヴィルトゥオーゾ Vol.3」 ～倉敷ゆかりの若手プレーヤーによる室内楽コンサート～ (倉敷芸文館)	30.3.18	120	30	54 千円
		協賛 日本工芸会中国支部創立 60 周年記念図録 (日本工芸会中国支部 天満屋岡山店 県立美術館)	29.5.24 ~ 29.6.25	—	—	300 千円
		備前細工物「きのう・きょう・あした」 (備前細工物展実行委員会 備前ミュージアム)	29.6.29 ~ 29.9.3	—	—	300 千円
		岡山女声合唱団「華」 日本のうた・こころのうた 20 年のあゆみ記念コンサート (岡山女声合唱団「華」 岡山シンフォニーホール)	29.10.1	—	—	150 千円
		岡山市民ミュージカル「オランダお伊ねあじさい物語」 (山陽放送(株)岡山シンフォニーホール)	29.11.19	—	—	100 千円
		第 9 回全国高校生現代アートビエンナーレ～絵画・イラスト～ (倉敷芸術科学大学 倉敷市立美術館)	29.12.16 ~ 29.12.24	—	—	100 千円
	共 通	RSK ラジオ「おかやま元気応援団! 2017」(㈱成通提供) 助成団体活動状況報告 20 団体	29.10.16 ~ 29.11.8	—	—	—
28 (16)	ス ポー ツ	マルセンソフトテニス教室 主管 岡山県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部 後援 岡山県ソフトテニス連盟 講師 大庭彩加 (山陽新聞倉敷支社) 杉本 瞳 (職員) 深澤昭恵・森原可奈 (東芝姫路所属) (岡山県総合グラウンド内 南テニスコート)	28.6.18 28.6.26	—	18 日 4 校 33 名 26 日 5 校 35 名	265 千円
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ (東児が丘マリンヒルズ GC)	28.9.16 ~ 18	410	200 組 400 名	現物寄贈
		協賛 第 2 回岡山県武道フェスタ (岡山県武道団体連合会 岡山武道館他)	28.12.4	—	—	200 千円
		第 35 回山陽女子ロードレース大会 (岡山県体育協会 山陽新聞社他 岡山市内)	28.12.23	—	—	1,080 千円
		日中友好卓球交流会 (瀬戸内日中友好卓球交流会 ねや卓球道場・坂出体育館)	29.3.26 ~ 29.4.1	—	—	100 千円
	文 化	岡山県文化連盟・文化講演会 (共催) 「文化のつどい」 「青木研岡山でスウィングする」4 弦バンジョーの世界 (天神山文化プラザホール)	28.12.2	—	—	—
		マルセン文化教室「井手康人の日本画教室」 ・ 社会人対象 (作品展示 倉敷市立美術館「春の院展会場」) ・ 高校生対象 (作品展示 天満屋葦川開館「院展会場」) 後援 岡山県教育委員会 日本美術院「地域連携教育プログラム」 講師 井手康人 (同人) 藤田和美 (院友) (岡山県生涯学習センター美術教室)	28.6.3 28.12.23	—	(社会人) 24 名 (高校生) 25 名	297 千円
		チケットプレゼント 川島基ピアノリサイタル (ルネスホール)	28.5.1	79 組 157 名	20 組 40 名	120 千円
		チケットプレゼント 第 71 回春の院展倉敷展 (倉敷市立美術館)	28.6.29 ~ 7.10	120 名	30 名	現物寄附
		チケットプレゼント マイ・ハート in さん太 (山陽新聞社さん太ホール)	28.8.24	203 名	100 名	現物寄附
		チケットプレゼント 種まく旅人～夢のつぎ木～ (ロケ地: 赤磐市他 上映: 県下 6 映画館)	28.10.22 ~	381 組 761 名	100 組 200 名	200 千円
		チケットプレゼント 再興第 101 回院展岡山会場 50 回記念展 (天満屋葦川会館)	29.1.2 ~ 15	334 名	100 名	60 千円
		チケットプレゼント 第 31 回倉敷音楽祭 倉敷のヴィルトゥオーゾ Vol.2 室内楽コンサート (倉敷芸文館)	29.3.18	143 名	30 名	54 千円
		協賛 倉魂!「高校生コミック・イラストコンクール 2016」 (倉敷芸術科学大学 倉敷市立美術館)	28.6.1 ~ 29.3.31	—	—	100 千円
		岡山県演奏家協会生誕 50 周年を祝して ～岡山と共に 50 年そして宙へ～ (岡山県演奏家協会 岡山シンフォニーホール)	28.10.10	—	—	300 千円
		岡山美術特別企画「梅一輪 島村光 金重有邦 隠崎隆一展」 (岡山県立美術館)	29.2.1 ~ 29.3.12	—	—	300 千円
	共 通	RSK ラジオ「おかやま元気応援団! 2016」(㈱成通提供) 助成団体活動状況報告 21 団体	28.11.14 ~ 12.27	—	—	—

年度	区 分	イ ベ ント 名	実 施 日	応募数	決定数	金 額
27 (15)	スポーツ	高体連ソフトテニス専門部強化事業に職員派遣	27.8.10～11	—	—	—
		マルセン子どもスケート教室 共催 倉敷市スケート協会フィギュア部 後援 県教育委員会、倉敷市教育委員会、岡山県スケート連盟 ゲストスケーター無良崇人選手（日本スケート特別強化選手（洋菓子のヒロタ所属）） （ヘルスピア倉敷アイスアリーナ）	27.8.17～18	—	17日 49名 18日 39名	—
		プロバスケットボール試合（共催） 「高松ファイブアローズ対金沢武士団」 （ジップアリーナ岡山（岡山県立体育館））	28.3.19	—	—	378 千円
		チケットプレゼント		40	40	
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ（東児が丘マリンヒルズ GC） 第 34 回山陽女子ロードレース大会（協賛） （岡山市内）	27.9.19～20 27.12.23	530 —	200組 400名 —	現物寄贈 1,080 千円
		岡山県文化連盟・文化講演会（文化のつどい）（名義共催） 「アート、文学、おかやまー私を育んだ岡山の文化」 講師 原田マハ（作家）	27.9.17			
		チケットプレゼント フェルメール光の王国展（岡山市シティミュージアム）	27.4.14～5.6	307	40組 80名	
		倉魂！高校生コミック・イラストコンクール 2015（協賛） 主催 倉敷芸術科学大学 （倉敷市倉敷公民館 1F 展示室）	募集 27.6.1～27.8.31 展示 27.12.2～6	416 点 (168 校)	入選 52 点 うち 20 点受賞 (大賞等)	100 千円
		岡山カルチャーゾーン 30 周年記念事業（協賛） 「岡山カルチャーゾーンの魅力」 （岡山県立博物館及び後楽園を中心としたカルチャーゾーン一帯）	27.7.16～9.13	—	入館者数 6,779 名	100 千円
		岡山県文化連盟設立 10 周年記念×天神山文化プラザ開館 10 周年記念（協賛） 「オペラファンタジー“ヘルゼンとグレーテル”」 （岡山県天神山文化プラザホール）	27.10.31 27.11.1	—	参加者 1 回 236 名 2 回 240 名	—
	文 化	チケットプレゼント 再興第 100 回院展岡山展（天満屋岡山店 6 階葎川会館）	28.1.2～1.17	458	100組 200名	現物寄贈
		チケットプレゼント 倉敷のヴィルトゥオーソ ピアノクインテット（倉敷市芸文館）	28.3.12	126	50組 100名	180 千円
		RSK ラジオ「おかやま元気応援団! 2015」(株)成通提供 助成団体活動状況報告 21 団体	27.9.28～12.14	—	—	—
	共 通	第 10 回岡山中央スポーツ少年団ソフトボール交歓大会（協賛）	26.4.13	—	—	10 千円
		第 30 回全国選抜フットサル大会（協賛） （きびじアリーナ）	26.9.13～15	—	—	100 千円
	スポーツ	マルセンバスケットボール教室（共催） 主管 県中学生バスケット連盟 （倉敷市立東中学校体育館）	26.9.15	—	42	240 千円
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ（東児が丘マリンヒルズ GC）	26.9.20～21	278	190	現物寄贈
		プロバスケットボール試合（共催） 「高松ファイブアローズ対大阪エヴェッサ」 （備前市総合運動公園体育館）	26.11.2	—	—	378 千円
		チケットプレゼント（同）		11	8	現物寄贈
		第 33 回山陽女子ロードレース大会（協賛） （岡山市内）	26.11.16	—	—	1,080 千円
		第 10 回沙美アートフェスト（協賛） （倉敷市沙美海岸 倉敷市立美術館）	26.5.10	—	—	100 千円
		チケットプレゼント 親子で学ぶてんまや水族館 「オーストラリアの海とグレートバリアリーフの世界」 （天満屋岡山店 6 階葎川会館）	26.8.6～25	188	50組 100名	—
26 (14)	文 化	岡山県文化連盟・文化講演会「文化のつどい」（共催） 講演「音楽と私」講師 川島基氏（東京音楽大学ピアノ科専任講師） 聞き手 西田多江（フリーアナウンサー） （リネスホール）	26.8.7	—	—	150 千円
		マルセン親子写真教室（主催） 講師 難波由城雄氏（第 10 回マルセン文化賞受賞者） （龍の森グリーンシャワーの森）	26.9.27	10 組	10組 22名	88 千円
		池田綱政公 300 年遠諱記念事業（協賛） 特別展 護国山曹源寺～岡山藩主池田氏菩提寺の至宝と文化～ （岡山県立博物館）	26.10.10～11.16	—	—	300 千円
		倉魂！高校生コミック・イラストコンクール 2014（協賛） 主催 倉敷芸術科学大学 （倉敷公民館）	26.11.26～30	—	—	100 千円
		チケットプレゼント 岡山フィルハーモニック管弦楽団第 46 回定期演奏会 （岡山シンフォニーホール）	27.1.24	250 通	20組 40名	190 千円
		倉敷ダニエル・オストの花と心 ―西洋と日本の架橋―（名義協賛） （倉敷大原家本部 / 有隣荘（旧別邸） 大原美術館工芸・東洋館中庭）	27.3.1～4	—	—	名義
		チケットプレゼント 同上		575 通	100名	現物寄贈
		チケットプレゼント トーマス・ヤンソン生誕 100 年記念「ムーミン展」 （岡山県立美術館）	27.3.20～4.19	779 通	150組 300名	現物寄贈
	共 通	RSK ラジオ「おかやま元気応援団! 2014」(株)成通提供 助成団体活動状況報告 22 団体	26.9.3～11.19	—	—	—
		厚生労働大臣杯争奪第 63 回全日本実業柔道団体対抗大会（協賛） （岡山県体育館 桃太郎アリーナ）	25.6.15～16	—	—	100 千円
25 (13)	スポーツ					

事業の記録

年度	区 分	イ ベ ント 名	実 施 日	応募数	決定数	金 額
25 (13)	スポーツ	第36回岡山県道場少年剣道大会 (後援) (倉敷市玉島の森体育館)	25.6.22	—	—	名義
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ (東児が丘マリンヒルズ GC)	25.9.21 ~ 22	258 通	145名	現物寄贈
		チケットプレゼント プロバスケットボール試合 (共催) 「高松ファイブアローズ対島根スサノオマジック」 (備前市総合運動公園体育館)	25.10.27	43 通	20名	350 千円
		「第32回山陽女子ロードレース大会」(協賛) (岡山市内)	25.12.23	—	—	1,050 千円
		成通グループ・(公財) マルセンスポーツ・文化振興財団 PRESENTS 東北楽天ゴールデンイーグルス野球教室 (マスカットスタジアム)	26.3.2	—	96名	—
		チケットプレゼント 東北楽天ゴールデンイーグルス主催プロ野球オープン戦 (マスカットスタジアム)	26.3.4 / 3.5 / 3.7 / 3.8 / 3.9	1,203 通	50名	現物寄贈
		「第9回沙美アートフェスタ」(協賛) (倉敷市沙美海岸)	25.5.11	—	—	100 千円
	文 化	チケットプレゼント 大野雄二&ルパンティック・ファイブルパンティック・ジャズナイト (岡山シンフォニーホール)	25.5.17	265 通	25組 50名	175 千円
		The Wave Quartet マリンバ・リサイタル／マスタートーク (協賛) (公社) 岡山県文化連盟・文化講演会「文化のつどい」(共催) 講演「美作国建国 1300 年～津山洋学・知は海より来る～」白井洋輔氏 (元 吉備国際大学教授) (天神山文化プラザホール)	25.7.17	—	—	100 千円
		講演「日本から始まった柔道文化」古賀稔彦氏 (環太平洋大学教授 (柔道家・ 医学博士)) (天神山文化プラザホール)	25.7.20 / 9.19	—	—	390 千円
		創立10周年記念「表彰者色紙展 / 自然と遊ぶ・写真展」(主催) 第1回～第9回までのスポーツ・文化大賞等の揮毫色紙及び信朝寛監事の 写真展示 (天神山文化プラザ)	25.8.13 ~ 8.18	—	—	883 千円
		書籍プレゼント 「卑弥呼は近江か出雲か吉備か」	～ 26.2.8	179 通	28名	現物寄贈
		倉魂! 高校生コミック・イラストコンクール 2013 (協賛) (天満屋倉敷店 6 階)	25.10.6 ~ 7	—	—	100 千円
		如月 水墨画展 (後援) (さん太ギャラリー)	25.10.1 ~ 10	—	—	名義
		書籍プレゼント みんなで学ぶ「ふるさと美作のあゆみ」	～ 26.2.8	71 通	10名	15 千円
		チケットプレゼント 「レオナルド・ブジタとパリ 1913-1931」展 (岡山県立美術館)	26.2.21 ~ 4.6	336 通	150組 300名	現物寄贈
	共 通	RSK ラジオ「おかやま元気応援団! 2013」((株) 成通提供) 助成団体活動状況報告 28 団体	25.10.28 ~ 12.17	—	—	—
	スポーツ	チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ (東児が丘マリンヒルズ GC)	24.9.15 ~ 16	153 通	120枚	200 千円
		第2回航空フェア 2012 (協賛) フライトシュミレーターによる少年航空教室 (岡山県岡南飛行場)	24.11.11	106	106名	420 千円
		成通グループ・(財)マルセンスポーツ・文化振興財団 PRESENTS 東北楽天ゴールデンイーグルス野球教室 (マスカットスタジアム)	24.11.11	29 チーム	200名	—
		「第31回山陽女子ロードレース大会」(協賛) (岡山市内)	24.12.23	—	—	1,050 千円
		チケットプレゼント 女子バレーボール V・プレミアリーグ戦 (笠岡体育館・桃太郎アリーナ)	25.2.9・10 3.2・3	532	80名	280 千円
		第61回備前市えびす駅伝競走大会 (協賛) 成通グループ・(財)マルセンスポーツ・文化振興財団 PRESENTS 東北楽天ゴールデンイーグルス野球教室 (マスカットスタジアム)	25.2.11	—	—	50 千円
		25.3.3	4 チーム	95名	—	—
24 (12)	文 化	「第8回沙美アートフェスタ」(協賛) (倉敷市沙美海岸 展覧会 倉敷市立美術館)	25.5.12	50 点	50	100 千円
		チケットプレゼント マルク・シャガール展 - 愛をめぐる追想 - (岡山県立美術館)	24.7.13 ~ 8.26	479 通	204名	現物寄附
		チケットプレゼント 前橋汀子ヴァイオリンリサイタル (岡山シンフォニーホール)	24.10.5	275 通	50名	175 千円
		倉魂! 高校生コミック・イラストコンクール 2012 (協賛) (加計美術館)	24.10.6 ~ 28	300 点	100点	100 千円
		岡山県文化連盟・文化講演会「文化のつどい」(助成) 「福祉と文化」講師 江草安彦氏 (旭川荘) 演奏 / 桃太郎少年合唱団 (ルネスホール)	24.10.6 24.11.17	—	—	300 千円
		「本物の心に残る音楽を」講師 守屋剛志 (ヴァイオリニスト) 演奏 / ピア ノ中山恵氏 (天神山文化プラザ)				
		マーチング・イン・オカヤマ (協賛) (岡山駅前・さん太広場・表町商店街・石山公園・岡山市総合文化体育館)	24.10.7 ~ 8	—	—	40 千円
	スポーツ	チケットプレゼント 人形浄瑠璃「文楽」(倉敷芸文館)	25.3.9 昼・夜の部・	174 通	20名	80 千円
		美作国県建国 1300 年記念事業 (協賛)	25.3.22	—	—	現物寄附

年度	区 分	イ ベ ント 名	実 施 日	応募数	決定数	金 額
23 (11)	スポーツ	「第30回山陽女子ロードレース大会」(協賛) (岡山市内)	23.12.23	—	—	1,050 千円
		成通グループ・(株)マルセンススポーツ・文化振興財団 PRESENTS 東北楽天ゴールデンイーグルス野球教室 (倉敷マスカット球場)	24.3.4	—	88名	—
		チケットプレゼント プロ野球オープン戦 (倉敷マスカット球場)	24.3.10	305	46	—
			24.3.11	581	46	—
	文 化	「第7回沙美アートフェスタ」(協賛) (倉敷市沙美海岸 展覧会 倉敷市立美術館)	23.5.14	—	—	100 千円
		岡山県文化連盟・文化講演会「文化のつどい」(助成) 「伝統文化を学びなおす - 和魂ルネサンス」 講師 梶田勲一氏(環太平洋大学長)(ルネスホール) 「表現と未来」 講師 坂手洋二氏(劇作家・演出家)(天神山文化プラザホール)	23.8.22、8.24	—	—	300 千円
		マーチング・イン岡山(協賛) (岡山駅東口・さん太広場他)	H23.10.9～10	—	—	40 千円
		「川島基 & 松本和将スーパーピアノデュオリサイタル」 (岡山シンフォニーホール)	23.11.3	2,326	1,700名	2,178 千円
		岡山県民俗芸能大会(協賛) (奈義町文化ホール)	23.11.19～20	—	—	100 千円
22 (10)	スポーツ	「男子第49回女子第40回 西日本学生ハンドボール選手権大会」(協賛) (桃太郎アリーナ・岡山総合グラウンド体育館)	22.7.10～14	—	—	20 千円
		マルセン小学生ソフトボール教室の開催 (岡山ドーム)	22.8.5	—	92名	288 千円
		「第29回山陽女子ロードレース」(協賛) (岡山市内)	22.12.23	—	—	1,050 千円
		チケットプレゼント 女子バレーボール V・プレミアリーグ戦 (桃太郎アリーナ)	23.3.13	410	100名	250 千円
	文 化	「第6回沙美アートフェスタ」(協賛) (沙美海岸 展覧会 倉敷市立美術館)	22.5.15	—	—	100 千円
		岡山県文化連盟・文化講演会「文化のつどい」(助成) 「音楽と私」ピアニスト 松本 和将氏 「音楽と私」メソソプラノ 伊藤 宏恵氏 「彫刻の見方」彫刻家 蛭田 二郎氏	22.8.25、8.28、9.1	—	—	470 千円
		チケットプレゼント 「川島 基ピアノリサイタル」 (さん太ホール)	22.9.26	—	30名	105 千円
		チケットプレゼント 特別展「モネとジヴェルニーの画家たち」	23.2.25～4.10	527	300名	45 千円
		チケットプレゼント(成通グループ提供) アンデルセン・ミュージカル「ハンスの冒険」 (倉敷公民館・さん太ホール)	23.3.19・20・22・23	35	40名	—
21 (09)	スポーツ	「第28回全国ママさんバスケットボール交歓大会岡山大会」(協賛) (桃太郎アリーナ・岡山市総合文化体育館)	21.8.7～9	—	—	20 千円
		「第2回倉敷国際少年野球大会」(協賛) (倉敷マスカット球場他)	21.8.22～23	—	—	100 千円
		「第57回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会」(協賛) (桃太郎スタジアム)	21.9.25～27	—	—	100 千円
		「マルセン少年バレーボール教室」 (山陽ふれあい公園体育館)	21.10.18	—	85名	370 千円
		「第28回山陽女子ロードレース」(協賛) (岡山市内)	21.12.23	—	—	1,050 千円
	文 化	「第5回沙美アートフェスタ」(協賛) (沙美海岸 展覧会 倉敷市立美術館)	21.5.16	—	—	100 千円
		チケットプレゼント 「朝鮮王朝の絵画と日本」 (岡山県立美術館)	21.6.5～7.12	187 通	200名	166 千円
		プレゼント 絵はがき(写真コンテスト入賞作品)	21.7.25～29 募集	206 通	150名	152 千円
		「スポーツ・文化の振興」論文募集・入賞者表彰式	21.9.1～10.31 募集	25 点	7点	254 千円
		岡山県文化連盟・文化講演会「文化のつどい」(助成) 「モネと日本 - 睡蓮がつなぐ世界」高階秀爾大原美術館長 「古筆の魅力」島谷弘幸東京国立博物館学芸研究部長	21.9.5 / 9.12	—	—	350 千円
		「2009 マーチング・イン・オカヤマ」(協賛)	21.10.11～12	—	—	100 千円
		(株)NHK文化センター 「アンデルセン in ホテルオークラ岡山」(協賛)	22.2.21	—	—	50 千円
		チケットプレゼント 「悠久への回帰 高橋秀展」 (岡山県立美術館)	22.3.5～4.4	178	100名	84 千円
20 (08)	スポーツ	「第31回岡山県少年剣道練成大会」(協賛) (倉敷市水島緑地福田公園体育館)	20.6.7	—	—	100 千円
		「第1回倉敷国際少年野球大会」(協賛) (倉敷マスカット球場他)	20.8.23～24	—	—	100 千円
		「第27回山陽女子ロードレース大会」(協賛) (岡山市内)	20.12.23	—	—	1,050 千円
		「マルセン少年陸上競技教室」開催 講師 山口衛里(天満屋女子陸上部コーチ) (県陸上競技場・補助グラウンド)	21.3.8	—	255名	320 千円
		「第24回全国高等学校新体操選抜大会」(協賛) (桃太郎アリーナ)	21.3.26～28	—	—	100 千円
		「第25回全国高等学校新体操選抜大会」(協賛) (桃太郎アリーナ)	21.3.28～29	—	—	100 千円

事業の記録

年度	区 分	イ ベ ント 名	実 施 日	応募数	決定数	金 額
20 (08)	文 化	「第4回沙美アートフェスト」(協賛) (沙美小学校体育館)	20.5.10	—	—	100 千円
		チケットプレゼント 「おかやま国際音楽祭 2008」(成通グループ提供) (岡山城天守閣前広場)	20.10.4	444 通	100名	—
		「岡山学びフェスタ 2008」「マルセンバレーシアート教室」開催 (岡山県生涯学習センター)	20.11.9	—	220名	74 千円
		「おかやま子ども民俗芸能大会」(協賛) (倉敷芸文館)	20.11.8	—	—	100 千円
		岡山県文化連盟「文化講演会」(協賛) 講演 熊倉功夫 伊勢崎 淳	20.11.30 / 12.21	—	—	350 千円
		「マルセン写真コンテスト及び写真展」開催 (天満屋岡山店地下タウン)	21.2.25 ~ 3.2	270 点	36点	300 千円
19 (07)	スポーツ	「第30回岡山県少年剣道錬成大会」(協賛) (倉敷市水島緑地福田公園体育館)	19.6.9	—	—	100 千円
		「第26回山陽女子ロードレース大会」(協賛)	19.12.23	—	—	1,050 千円
		「第56回備前市えびす駅伝競走大会」(協賛)	20.2.11	—	—	100 千円
		「マルセン少年サッカー教室」開催 ～湯郷 Belle の選手を招いて～ (岡山ドーム)	20.3.8	—	207名	430 千円
	文 化	「第3回沙美アートフェスト」(協賛) (沙美海岸 展覧会 倉敷市立美術館)	19.5.12	—	—	100 千円
		くらしきウィーク 2007 in Kansas City (協賛)	19.7.25 ~ 8.1	—	—	100 千円
		岡山県文化連盟「文化講演会」(協賛) 「書道」「美術」「シンポジウム」	19.9.9・15・23	—	—	350 千円
18 (06)	スポーツ	第19回全国生涯学習フェスティバル 「まなびピア岡山 2007」「生涯学習見本市」へ出展(桃太郎アリーナ) 「受賞者の写真・高橋大輔選手のコスチューム」等展示	19.11.2 ~ 6	県総合グラウンド入場者 17万2千人		480 千円
		「第25回山陽女子ロードレース大会」(協賛) 「第55回備前市えびす駅伝競走大会」(協賛)	18.12.23 19.2.11	— —	— —	1,050 千円 100 千円
	文 化	「ポスト国体・フラワーロード事業」(協賛)	—	—	—	100 千円
		「第2回沙美アートフェスト」(協賛) (沙美小学校体育館 展覧会 倉敷市立美術館)	18.5.13	—	—	100 千円
		「川島 基ピアノリサイタル」開催 (岡山県立美術館ホール)	18.11.3	431 通	200名	400 千円
		コミュニティライブラリーの開設 「晴れの国おかやま国体写真展 あの感動をもう一度!」 表彰者紹介コーナー・映像コーナー設置(岡山会館1階)	18.8.4 ~ 19.2.16	—	—	—
	スポーツ	岡山桃太郎アリーナ落成記念 「オリンピックメダリスト体操競技演技会」(協賛)	17.6.5	—	—	210 千円
17 (05)	スポーツ	「第24回山陽女子ロードレース大会」(協賛)	17.12.23	—	—	1,050 千円
		「第54回備前市えびす駅伝競走大会」(協賛)	18.2.11	—	—	100 千円
		チケットプレゼント 松本和将「ベートーヴェン 3 大協奏曲のタベ」 (岡山シンフォニーホール)	17.4.30	—	100名	300 千円
	文 化	チケットプレゼント 岡山デジタルミュージアム開館記念「新シルクロード展」	17.10.21 ~ 12.18	452 件	100名	90 千円
		「あそべる!おもちゃ展」(協賛) (岡山デジタルミュージアム)	18.2.17 ~ 22	—	—	100 千円
16 (04)	スポーツ	「第23回山陽女子ロードレース大会」(協賛)	16.12.23	—	—	1,050 千円
	文 化	チケットプレゼント 岡山フィルハーモニック管弦楽団第26回定期演奏会 (岡山シンフォニーホール)	17.3.11	710 件	100名	360 千円

() 内数字は西暦年度

令和4年度 収支計算書(損益計算ベース) (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位: 円)

科 目	令和4年度				令和4年度				増 減	備 考
	公益目的事業	管理事業	移用・補正額	予算額	公益目的事業	管理事業	未払金等	決算額		
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	2,000	0	0	2,000	2,000			2,000	0	
定期預金利息	2,000	0	0	2,000	2,000			2,000	0	
受取寄付金	21,755,000	1,726,000	0	23,481,000	21,755,000	1,726,000		23,481,000	0	
受取寄付金	21,755,000	1,726,000	0	23,481,000	21,755,000	1,726,000		23,481,000	0	
雑収益	114	13,218,400	0	13,218,514	114	13,218,400	0	13,218,514	0	
受取利息	114	0	0	114	114	0		114	0	
雑収入	0	13,218,400	0	13,218,400	0	13,218,400	0	13,218,400	0	再開発補償金
経常収益計	21,757,114	14,944,400	0	36,701,514	21,757,114	14,944,400	0	36,701,514	0	
(2) 経常費用										
事業費	23,967,283	0	0	23,967,283	22,875,951	0	1,057,785	23,933,736	33,547	
委員等報酬	127,000			127,000	126,322		0	126,322	678	
給料手当	4,032,000			4,032,000	3,726,000		305,100	4,031,100	900	
法定福利費	650,000			650,000	586,098		47,373	633,471	16,529	
福利厚生費	16,000			16,000	15,911		0	15,911	89	
荷造運賃	88,000			88,000	87,099		0	87,099	901	
賃借料	3,337,000			3,337,000	3,335,681		0	3,335,681	1,319	
交際接待費	2,000			2,000	1,620		0	1,620	380	
旅費交通費	281,000			281,000	268,062		12,278	280,340	660	
通信費	250,000			250,000	229,873		19,431	249,304	696	
消耗品費	471,000			471,000	459,855		2,466	462,321	8,679	
租税公課	0			0	0		0	0	0	
修繕費	8,000			8,000	7,920		0	7,920	80	
助成金	2,368,000			2,368,000	2,367,470		0	2,367,470	530	
褒賞金	7,100,000			7,100,000	7,100,000		0	7,100,000	0	
諸謝金(イベント事業費)	1,706,000			1,706,000	1,706,000		0	1,706,000	0	
新聞図書費	48,000			48,000	47,280		0	47,280	720	
印刷費	875,000			875,000	214,733		660,000	874,733	267	
後援費	2,530,000			2,530,000	2,530,000		0	2,530,000	0	
保険料	0			0	0		0	0	0	
雑費	78,283			78,283	66,027		11,137	77,164	1,119	
管理費		15,457,094	0	15,457,094		2,138,003	65,997	2,204,000	13,253,094	
役員報酬		430,000		430,000		376,388	0	376,388	53,612	
顧問報酬		12,000		12,000		11,137	0	11,137	863	
退職慰労金		0		0		0	0	0	0	
給料手当		451,000		451,000		414,000	33,900	447,900	3,100	
法定福利費		71,700		71,700		65,122	5,264	70,386	1,314	
福利厚生費		4,000		4,000		1,768	0	1,768	2,232	
荷造運賃		2,000		2,000		0	0	0	2,000	
賃借料		759,500		759,500		759,423	0	759,423	77	
諸会費		82,000		82,000		82,000	0	82,000	0	
交際接待費		311,300		311,300		288,594	22,000	310,594	706	
旅費交通費		25,000		25,000		19,139	1,365	20,504	4,496	
通信費		48,000		48,000		44,420	3,194	47,614	386	
消耗品費		17,000		17,000		16,642	274	16,916	84	
新聞図書費		5,000		5,000		4,080	0	4,080	920	
租税公課		3,000		3,000		2,060	0	2,060	940	
修繕費		1,000		1,000		880	0	880	120	
諸謝金(イベント事業費)		0		0		0	0	0	0	
印刷費		7,000		7,000		6,512	0	6,512	488	
雑費		13,227,594		13,227,594		45,838	0	45,838	13,181,756	
手数料		0		0		0	0	0	0	
その他		0		0		0	0	0	0	
経常費用計	23,967,283	15,457,094	0	39,424,377	23,933,736	2,204,000	-	26,137,736	13,286,641	
					(1,057,785)	(65,997)	(1,123,782)			未払額再掲
当期経常増減額	△ 2,210,169	△ 512,694	0	△ 2,722,863	△ 2,176,622	12,740,400	-	10,563,778		
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
(2) 経常外費用										
当期経常外増減額										
当期一般正味財産増減額	△ 2,210,169	△ 512,694		△ 2,722,863	△ 2,176,622	12,740,400	-	10,563,778		公益事業の 不足額は 管理費充当
一般正味財産期首残高	1,390,169	1,332,694		2,722,863	1,390,169	1,332,694	-	2,722,863		
一般正味財産期末残高	△ 820,000	820,000		0	△ 786,453	14,073,094	-	13,286,641		
II 指定正味財産の部										
当期指定正味財産増減額	0	0		0	0	0	-	0		
指定正味財産期首残額	100,000,000	0		100,000,000	100,000,000	0	-	100,000,000		
指定正味財産期末残額	100,000,000	0		100,000,000	100,000,000	0	-	100,000,000		
III 正味財産期末残高	99,180,000	820,000		100,000,000	99,213,547	14,073,094	-	113,286,641		

貸借対照表 (令和5年3月31日現在)

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流 動 資 産			
現金預金	14,342,802	16,260,144	△ 1,917,342
前払金	0	0	0
貯蔵品	0	0	0
未収金	51,376	59,202	△ 7,826
仮払金	0	0	0
前払費用	0	21,222	△ 21,222
未収消費税		0	0
立替金		0	0
流動資産合計	14,394,178	16,340,568	△ 1,946,390
2 固 定 資 産			
(1)基本財産			
基本財産	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2)特定資産			
特定預金	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(3)その他固定資産			
ソフトウェア	0	0	0
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	100,000,000	100,000,000	0
資産合計	114,394,178	116,340,568	△ 1,946,390
II 負債の部			
1 流 動 負 債			
未払金・未払費用	1,060,392	1,675,510	△ 615,118
預り金	47,145	45,795	1,350
仮受金	0	11,896,400	△ 11,896,400
未払法人税及び住民税	0	0	0
流動負債合計	1,107,537	13,617,705	△ 12,510,168
2 固 定 負 債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,107,537	13,617,705	△ 12,510,168
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	0	0	0
指定正味財産合計 (累計)	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	13,286,641	2,722,863	10,563,778
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	113,286,641	102,722,863	10,563,778
負債及び正味財産合計	114,394,178	116,340,568	△ 1,946,390



2023年度 マルセン20号

発行日／令和 6 年 3 月

発行所／公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団

所在地／〒700-0023 岡山県岡山市北区駅前町一丁目1-1

電 話／(086)800-0077 ファックス／(086)800-0055

URL <https://www.marusen-zaidan.or.jp/>

(本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています)